

水 源
創刊号

1930 AUGUST
NO. 1

THE SWIMMING

水泳

八月創刊號

日本水上競技聯盟發行

發刊の辭——吾邦水泳は世界的地歩を確立した。次のオリンピック大會は目前に迫つて居る。今こそ舉國一致之に備へなければならない。全國泳者の意思の疏通と、其協力による技術の研究とが急務である。本誌は此使命を帶びて生れた。未だ不充分である。然し將來は必ず健全な發育をするであらう。全國泳者諸君！乞ふ此の吾等の雑誌にも協力を惜む勿れ。

目次

創刊の辭(1)

說苑

- | | |
|----------------------|------------------------|
| □吾等の責務..... | 日本水上競技聯盟會長 末弘嚴太郎...(2) |
| □オリンピックを目指して..... | 田畠政治...(2) |
| □全日本選手権大會に付きて..... | 小林榮三...(4) |
| 昭和五年度全日本選手権大會要項..... | (4) |
| □全國學生水上競技聯盟を語る..... | 野村憲夫...(5) |
| □日本游法の競技化について..... | 理學博士 石本巳四雄...(6) |

水泳通信

- | | |
|-----------|-------------|
| ニュース..... | 飯田光太郎...(7) |
| | (8) |

研究

- | | |
|---------------------|------------------|
| コーチの立場から..... | 和久山修二...(8) |
| 水球(Water polo)..... | 吉本祐一...(10) |
| スポーツ醫學と水泳..... | 醫學博士 太田正隆...(11) |
| プール夜間照明の一考察..... | 白山源三郎...(12) |

感想

- | | |
|---------------------------|-------------|
| ダイバーより..... | 水谷泰夫...(13) |
| 女子も次回は本競技に..... | 江島歌子...(13) |
| 水中照明あるプールに泳いだ者としての感想..... | 樺島政吉...(14) |

東京—横濱OB水球戦を見て

- | | |
|--|-------------|
| | 杉田忠治...(15) |
|--|-------------|

報告

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 國際水泳聯盟協會議事錄..... | (17) |
| 第九回極東選手権大會水上競技公認記録..... | (21) |
| 明治神宮外苑水泳場工事經過概要..... | 松澤一鶴...(25) |
| 文部省水泳講習會..... | (27) |

昭和四年度日本水上競技新記録

- | | |
|--|------|
| | (28) |
|--|------|

昭和四年度日本水上競技 Best ten

- | | |
|--|------|
| | (30) |
|--|------|

我等の責務

吾國の水泳界は今非常に大事な時機に際會してゐる。國際的競技については巴里の大會以來吾々の努力到達に力めた目標がどうやらもう目の前に見えて來たやうである。もう一奮張りである。幸にも昨夏以來吾々は多數若手選手の出現を見るを得た。選手も指導者も舉國一致の努力を以て目標の到達を圖らねばならない。

しかし之と同時に吾々の考へねばならないことは游泳術の普及である。實を言ふと今までの所吾國程游泳術の發達普及してゐる國は他に例を見ないのである。所が近年吾國の游泳界は國際競技に力を集中

日本水上競技聯盟會長 末弘嚴太郎

する必要上游泳術の教育普及を怠り勝ちであつたと思ふ。これは實際上已むを得ざる結果ではあるけれども、今後を此まゝに過すことは出來ない。我國が眞に世界の水泳國である爲めには優秀なる競技選手を有すると同時に優秀な游泳術と多數の游泳者を有することを必要とする。幸にも吾々水上競技聯盟は今年より游泳聯盟の加盟を見た。神宮プールを初め多數のプールが續々出來上りつゝある。此際吾々は多數の優秀な游泳者を養成して一日も速に名實共に世界第一の游泳國を吾が日東帝國に實現せしめねばならない。

オリンピックを目指して

田畠政治

最近日本の水泳界は驚くべき進歩を遂げとうとう世界的レベルまでに到着した。この調子で行けば今後の精進次第では次のロサンゼルスのオリンピックには水の王者として斷然他の追随を許さず世界の水泳界に君臨してゐたアメリカと一緒に雌雄を決しその王座を奪ひ去ることも決して不可能ではない。しかし、日本水泳界が世界の覇權を獲得するといふことは決して不可能ではないが、又同時に決して容易なことではない、横山君の慧星的出現、米山、片山諸君の確實な進歩、武村、牧野、塙原、宮本、高橋、鈴木等新進選手の輩出は我等の前途に絶大な光明を投げてゐるがアメリカとても決して桃原の夢をむさぼつてゐるわけではない、現に先日クーラーレンス・クラブは一哩で二十一分二十七秒といふ世界新記録を出せばコチャックは二百背泳で二分三十二秒といふ世界新記録を出してゐる、又八月十七日から三日間ハワイに開かれた汎太平洋水上競技大會では百メートルプールでクーラーレンス・クラブは千五百米を二十分六秒二、八百米を十分十五秒四といふ大記録を出して居り、四百米に至つては同君の外に、カリリ兄弟、バスター・クラブ等が四分五十三秒から一秒で泳いでゐる、これでは二十五米プールで五分をやつと切る位の日本の現状では更に一段の努力を要する、又カリリ兄は千五百、八百に武村を破り、カリリ弟は百米を五十九秒六、ハワイの一水泳ク

ラブに過ぎないフィマカニクラブは八百米リレーを九分二十九秒四で泳いでゐる。いはんや、米國には、八百八十碼（八百米より四米六七長い）リレーに九分二十秒二（ワイスミュラー、コチャック、グランシー、ラウファー）といふ記録があり、これも、ハワイ、ワイキキの百米プールで作られたのであるから二十五米プールで九分三十秒といふ早大の八百米リレーの記録では、到底樂觀はできない、この大敵アメリカに向ふにまわして次のオリンピックに優勝するためにはあと二年間の周到なる準備と絶大な精進が必要である、水上聯盟が向ふ二年間オリンピック第一主義の方針で進むといふことを聲明したのもこの爲めである。

全日本選手権大會の種目をオリンピック種目中心主義としたことはこの第一歩であり又インターミッドルが從来一種づゝであつた背泳、平泳を本年から二種づゝとし、インターラッヂも亦來年からインターミッドルと同様背泳、平泳を二種目づゝに増すこととなつたのも、日本の水泳選手がこの種目に志す人が少く從つて比較的この種目に弱いのを遺憾とし次のオリンピックまでに、この種目に優秀な選手を作り出さうとする意味に外ならない。

日本水泳界がオリンピックに優勝するといふことは結局アメリカを破るといふことである、スエーデン、アルゼンチン、ドイツ、ハンガリー、オーストラリア

カナダ、フキリツビン等も個々の種目では相當の活躍をするであらうが全體としてオリンピック水泳の覇權を争ふものは日米兩國を出でない、日本がオリンピックに優勝せんとするには先づアメリカの實力を知りこれを當面の敵として策戦計畫を立てることが必要である、水上聯盟は、この意味に於て明年夏、クラブ、コヂヤツク、ラウファー、カリリ兄弟、ミラード、ラディー等を含むアメリカのベストチーム十四五名を招待して日米對抗水上競技大會を神宮プールで開くことに決定し自下A・A・U(アメリカ體育協會)に對し交渉を進めてゐる。

日本水泳界はオリンピックの前年は沈滯期でありオリンピックの翌年翌々年は非常に活氣を呈する、これはオリンピックといふ四年に一度の大競技會を控へてゐるため、慎重の態度をとつて對外試合を差しひかへるため、かへつて刺戟を失ふ結果であらう、この傾向にかんがみて、水上聯盟は從來の例を破つてオリンピックの前年である明年の夏日米對抗を行ひ、これによつて、米國の實力を知ると同時に、米國の拍車を受け以て、オリンピックに備へんとするものである、その期日は水上聯盟のうちにても、七月がよいといふ說と九月がよいといふ說と二つあつて未だ何れとも決定してゐないがこれは、結局アメリカのベストメンバーを集めるに最も都合がよい時といふことになるのであるから、米國のアウト・ドーアーの選手權大會が七月末か八月にありこの大會の終了後直ちにそのベストメンバーをまとめて渡日するのが最も好都合であるといふ關係で七月終りか八月になるのではないかと思はれる、しかし若しアメリカ側の都合さへつけば僕は日本の水泳シーズンの終つた後、九月の終りか十月の始め行ふのが最も適當であると考へる、何となれば、來年の日米對抗は飽くまで、オリンピックに對する準備としての一つの大きな企であり日米對抗の勝敗が決して第一目的ではないからである、日本の水泳界を見るに武村(兄)、米山、入江、塙原、宮本、高橋、鈴木、浦木、安田、松本、馬渡、佐田、野田等のインターラッヂ選手がその主力を占めてゐるがこれと同時に横山、片山、武村(弟)、牧野、田中等の中等學校選手も次のオリンピックの有力な候補者であることを忘れてはならない、七月に競技會を行ふのはインターラッヂ選手にとつては別と



200米リレー新記録を作る
(高石、益田、高橋、宮本の諸君)

して、中等學校選手には餘り早すぎる、中學選手の實力の出るのは何といつても八月の休暇に入つてからである、日米對抗の勝負第一主義なら、七月でも無理に合宿してやればやれないことはあるまいが、オリンピックの準備としては、シーズンの始めに日米對抗をやるのは決してその効果を大ならしめる所以ではない、それよりも來年は中學生は先づインター ミッドルを目標として練習をなし、他の選手は地方豫選に出場し實力を練ることが必要である、しかして、八月末の全日本選手權大會に於て、オリンピック代表選手候補者を決定したい、これに、九月の第三日曜に行はれるインターラッヂのうちから漏れた優秀選手を補充してオリンピックに對する日本チイームの陣容を壁へてオリンピック準備の第一段を終る、次に正式のコーチ、マ

ネーディヤーを選定して代表選手候補者を合宿させ十日前後の合宿練習し後これ等の選手を以て日米對抗を行ふことにしたい。この方がシーズンの始めに行ふよりその効果は數倍であることは明白である、これを以て第二段の準備が終り、第三段の準備としては十二月から正月の休みにかけて更に、選手候補者を東京に集め、正式のコ

ーチを附して二週間前後の合宿練習、第四段として四月の休暇に矢張り二週間前後の合宿練習、最後に六月の終りから七月にかけ三週間の合宿練習を行ふことにしたい。

かくしてオリンピック前年に於ける優秀選手の實力を積極的に助長せしむると同時に正式代表選手決定のためにはオリンピック出發前少くも二週間前に豫選會を開く、豫選會出場資格者として代表選手候補者の外に各地方豫選を経たものの參加を許しオリンピックの年に慧星的に現れた選手のために機會を與へて野に遺憾なきを期する、代表選手銓衡には勿論合宿中の成績を最も重大視し、それに豫選會の成績を参考として代表選手を確定するにとゞしたい。

確定した日本代表選手はオリンピック出發まで少くも十日間は合宿するのは勿論である、かう書いて來ると如何にも復雜のやうであるけれども、今までの日本運動界の國際オリンピックに對する態度は餘りに泥縄的である、今回は少くも水上聯盟は敗れても遺憾ないだけの準備をなす必要はある、これだけの準備をして敗れたのなら實力の相違とし又運命のしからしむる所

としてあきらめられるが、もう少し早くから準備をしたらば、何とかなつたものをといふやうな悔は、後へ残したくない、又今までのオリンピックは要するに見学であつた、今回のオリンピックは米國との勝敗を賭けての争ひである、如何に實力優秀な選手でも、氣持の上でチームとしてまとまり得ないものは除外する外方法はない、この點についても水上聯盟は充分、遺

憾なきを期する決心である。

オリンピック優勝！思へばむづかしい仕事である、選手諸君の精進努力を期するのは勿論であるが一般運動愛好者諸君にも、我々の仕事に對し、充分なる理解と、同情を寄せられんことを切望する次第である。

(終り)

全日本選權大會に付きて

小林 榮三

我が水上競技界は競泳、飛込、水球何れも數年來著しき躍進をなし殊に男子競泳は前回アムステルダムに於ける世界オリンピック大會にて既に世界第二位を捷ち得今又更に来るべきロスアンゼルスの世界オリンピック大會には米國の堅壘をさへ覗はんとしてゐる、然もその可能性が現在十分に認められるのである。我が聯盟本部に於ては着々とその軍備を進め、先づ小手調べとして來年夏期に於て米國一流を以て組織するチームを迎へ討たんと目下米國 A.A.U と交渉中である、ために今年度の全日本選手權大會は事實上來年の日米對抗選手の第一次的豫選と見做さるべきものであり又聯盟に於ても明かにそれを謳つてゐる、從來全日本選手權大會は聯盟確立以來毎年之行つてゐるが（聯盟確立以前は體協にて行つてゐた）たゞ水泳界年中行事の一として行はれてゐる程度のもので選手權を得ても何等の意義なく從つて一流選手の出場は極くりようりようたるものであつた、現在我が水泳界の一流選手は全部學生であり然も大學専門學校級の選手は全力をインターナショナルにこめ、中學級の選手はその力をインターナショナルに注いでゐる様な状態にある。

從つて各々その最上のコンディションをそのミートの時期をめざして作り上ける、前者の大會は秋であり後者の大會は真夏である。それがため全國精銳が同一大會で相會することは不可能であり、又事實上常に季節外れか或は初めの外征選手豫選會に於てのみに限られてゐた。

元來我が水上競技界の發達は學生聯盟の勃興に端を發し、その母校愛のために現在の如き隆盛を來したと云つても過言ではないのである、從來の如き意義少なき全日本選手權大會の發達しないのも宜なるかなである、全國大學専門學校中等學校その他的一流が全日本大會を目指して最善を盡くして戦ひ互に大なる刺戟を受け合つてこそこの大會の意義があり又延いては我が

水泳界に現在以上長足の發達を望み得るのである、以上の如き事實に鑑みて聯盟に於ては昨年八月の全日本選手權大會及秋の明治神宮大會を以て極東の第一次豫選としたのであつた、然しその發表の時期が過ぎに過ぎたのと、又一般に充分に徹底し得られなかつたために充分なる成績を收め得ず多少の非難はあつた。即ちつていしないために一流の參加が少ないにも係らず多くの優勝者に確定的に極東選手のタイトルを與へて終つた。それがため今春の豫選は非常なる厳選となり、犠牲者も相當に出した。然し聯盟としては過渡期に於ける止むを得ざる處置として決して後悔はしていない。又今年度よりは前年度の選手權保持者は無條件に大會參加を許し、否寧ろ健康その他の事情の許す限り強制的にでも大會に出場せしめ、チャレンジを受けしめる形式をとることに決定した、又その年度の選手權保持者は外征その他あらゆる場合に第一次的に考慮せらるべきことも無論確立せられた、かくして漸進的にでも全日本選手權大會を有意義ならしめ又名實共に最も權威あるものとならしめるため舉國一致の努力を望んで止まないのである。

昭和五年度全日本選手權大會要項

- 一、期日 八月二十二、三、四、五（三日間）
- 一、ダイピング及ウォーター・ボロ豫選 午後三時
競泳及ボロ準決勝・決勝 午後六時
- 一、場所 東京明治神宮水泳場（競泳池五十米）
- 一、種目
 - 一、男子競泳 自由型、一〇〇米、二〇〇米、四〇〇米、一・五〇〇米
 - 一、リレー 八百米リレー 三百米メドレーリレー
 - 一、背泳 五〇米、一〇〇米 平泳 一〇〇米、二〇〇米
 - 一、女子競泳 自由型 一〇〇米、二〇〇米、四〇〇米

○米
背泳 一〇〇米 平泳 二〇〇米
一、男子飛込 スプリングボード飛込
高飛込混合競技
一、女子飛込 スプリングボード飛込
高逆飛込競技
一、ウォーターボロ(男子) 新規定による
一、出場資格
各地方豫選の三等迄(團體競技一等のみ)
東西中等學校大會各地決勝三等迄(八百米は千五百米にふりかふ)
昭和四年度全日本選手權保持者
參加制限 一人二種目以内(リレー・ダイビング・水球此の限りにあらず)

一、申込期日 各加盟團體より八月十三日迄 NSR本部まで(代々木山谷三〇〇)
地方豫選會は遅くとも二週間前に終了せられたし
一、注意事項
一、此後 N.R の方針として全日本選手權保持者にあらゆる場合に於て優遇すべきにより是非參加せられたし
二、第十回國際オリンピック大會に對する準備として今回成績は第一次的に考慮せらるべきものとす
三、選手權大會に出揚する競技者附添は五名以下競技者に對し一名を限り NSR に金一圓を納めて申込み得るものとす、但しかる資格を得たる者は練習及競技會に於て競技者と同様の待遇を受くるものとす

全國學生水上競技聯盟を語る

野 村 憲 夫

全國學生水上競技聯盟は昨年其の制度を變更し加盟校を分ちて二部制とし、前年度の得點校を一部無得點校を二部としチームの實力を比較的平均せしめて、從來全然得點の望みを持ち得なかつた學校及び選手にも二部に於て充分優勝の機會を與へて一部二部の優勝の外に一部二部の上下争は一部の下位二校が二部に二部の上位二校が下部に入る事とした爲一部二部争も亦興味あるものとなりインターラジ競技に二重の面白味を生じた次第である。

從來話題に昇つて居た新入生の出場問題も本新春の定期總務委員會で一部二部を通じ四年制以上の學校の新入生は其の年度のインターラジ競技に出席し得ざる事とし之を來年度より實行する事とした。

此の結果は屢々耳にした各校の有力中等學校選手争奪の弊を幾分緩和し得る以外新入生を出席せしめざる事はインターラジの立場として當然の事と思はれる、其れを本年の如く四年制以上の大學と制限を加へたのは各校の年限に依るハンディキャップを少なくせんとした爲に外ならない。

インターラジ競技が進歩せざりし今迄は從來の三年制の専門學校と六年制の大學及豫科との對抗は或意味に於て止むを得ざるものであつたが現在の如く發達せる以上近き將來にインターラジを純然たる大學部對抗と専門學校、高等學校、大學豫科の對抗との二つに分けて行ふ可きが當然であると思はれる。

今年の新入生制限に依り來年より

新入生の出席を許さざる學校は

明治大學	早稻田大學
慶應大學	立教大學
法政大學	商科大學
日本大學	北海道帝國大學
拓殖大學	慈惠會醫科大學

新入生の出席を認むる學校は

東京帝國大學	第一高等學校
明治藥學専門學校	東京高等商船學校
東京高等師範學校	横濱高等工業學校
青山學院	横濱商業専門學校
國學院大學(大學部を除く)	大倉高等商業學校
東洋大學専門部	横濱專門學校

本年迄の我が水泳界の進歩を見るに自由型に比し背泳、平泳の進歩せざるは何人も認むる處であり先日日本水上競技聯盟としても次の萬國オリンピック大會に處する爲今後の方針を先づ競泳に集中しオリンピック第一主義を以て猛進する事を申合せ之を世に明にした、亦先日の極東大會の結果より見るも其の短處とする背泳及平泳の發達を期するは日本水泳界の第一戦に立つインターラジ選手並に中等學校選手をして此の種目に長ぜしむる事が即ち日本の背泳、平泳を助長する所以と認め背泳を五十米、百米平泳を百米、二百米とし中等學校大會は即ちに本年より之を實行しインターラジは來年より之を實行する事とした。

オリンピックオンリーとして進む以上インターラ

チに於ても即ちに本年より實行する事が本當であるが、インター・カレヂの如き對校ゲームに於ては春の總務委員會の折ならばいざ知らず今となつて俄に種目變更は

各校の立場上利害を異にする關係上即ちに實行困難も亦止むを得ざる次第である。

日本游法の競技化について

石本 已四雄

日本游法が交通の不便であつた封建制度の下に各地別箇に發達したのは、其の地方の水の状況に従つた游法即ち流儀を生ぜしめるのに意味があつたのである。各地の水勢に應じて泳ぎの體形も變化すると同時に各地特有の精神的鍛錬も流儀の特色となつた。伊勢灣における觀海流の平體のみを以て耐久力を涵養せるが如き、或ひは神傳主馬流の敵對動作を主に重んずるが如き、全く其の邊の消息を語るものと考へられる。従つて假令一根源から發した游法であつても、他郷に移される場合においては時の経過と共に游法の自ら變化する事は勿論であつて此所に各流各派の存在が多種多様に行はれたのである。然も互に交通する事の少なかつた事は、其のまゝ傳統的に發達し、惹いて今日迄も及んで居る事は誰人も否定しないものであらう。

元來游泳は武術の一として敵前動作を目的として發達せしめたものには相違ないが、泰平の世となつては他の武術と同じく次第に儀禮化し、或る流儀においては上貴の面前において游泳すると云ふ事を特に重大視し、此所に游泳の外裝的轉換が生じたのである。然も游泳のみが國民的思想の局外に立つと云ふ事も出來ず、禪宗の影響を受けた能樂、茶ノ湯、俳諧等と同じく、動中靜、靜中動の妙味に浸る様に進み來つた事は勿論、結局物の寂びと云ふ事迄も考へる様になつたのである。此の進み方は游泳を或る意味において向上せしめたと同時に、他方においては稍もすると本質を離れ技巧主義に尊んだ事に充分の罪はあつたと云はなければならない。

吾々は各流樹立期における游泳が如何なる性質のものであつたか之れを窺ふに由ないが、各流の體裁が稍調へらるに際して技巧的分子の漸く擡頭し來つた事は事實であり、幾多の變遷を経て今日に及んで居る事を知るのである。筆者は今日の各流游泳を以て技巧的方面にのみ走るものと云ふのではないが、少くとも今日各流の游法の中には技巧的游法を可成り多く見出す事は誰しも否定し得ない事實であらう。技巧的分子を全々排斥すべしとは極論しないが、其の根本的精神を忘却する事によつて游法は墮落の淵に臨む事は如何なる

技術、藝術においても然りであつて、此れに替つて新興運動の起る事も又歴史的事実である。

日本游泳が封建制度の下に發達し、今日に至つて居る事が我が國民精神に合致して居るものなりや否やは論すべき限りではないが、明かに封建制度の排他的、保守的分子の反映ある事は現代行はれて居る運動競技に比較して悲しむべき又惜しむべき状態にあると云はなければならない。吾々は日本游法を見る場合において、其の流儀として發達したる美點を飽く迄讃美すると同時に、流儀の中に閉ぢ籠められたる執着の弊を感じられずには居れない。此の意味を以てすれば日本游法はそのまゝ競技すべき性質のものではなく、寧ろ觀賞すべきものであると云はなければならぬ。觀賞すべきものとなれば——甚だ失禮な申分かも知れないが——此れは郷土的特長ある演技と云ふ意味しか持たぬものとなつて仕舞ふ。日本游法各流が今日の態度を固守する限り、かかる觀賞に甘する事は當然であると云はなければならない。今若し日本游法の進む道を他に求めんとするならば、それは日本游法の本來の道に歸るか、或ひは一步進んで正しく競技化する事にあると信する。

本來の目的に歸ると云ふ事は實用價値を高調すると言ふ事にある。本來游泳が敵前本位に發達して來た事は身を護り、團體を護る意味に外ならない。此の考は人々が水に溺れない事を心掛ける事から初まるのであつて、游泳法を習得する事により危機から免れる事を主眼として居るのである。各流游法は本質的に此の點から發して居る事を吾々は知つて居る。游法を次第に習得したものは水の状況に應じて變化せしめる事を習ふと同時に、客觀的に此れを及ぼすならば游泳術の教授と救助法との問題とに到達する。即ち多くの人々をして危地を脱せしめ、生命の安全を圖らんとする企である。此れ等は日本游法が從來努力し研究した著しきものであつて、將來此の方面の開拓が充分行はるべき性質のものである。

競技化する問題は第一の如く簡単な事柄ではない。ダイビングが競技となつて居る事を理由として日本

游泳がそのまま競技となる事の可能性を考へる人もあるが、其れは現在そのままの游泳を以てしては程遠いものと云はなければならない。吾々は冒頭において述べた如く游泳は地方的色彩の下に發達したものであり、自ら異つた主張の下に構成されて居る事、又寂び云々の事まで考慮する時には全く其の游者の心境に達するに非ざれば、之れを評價し得る事の全々不可能である事を知るのである。かゝる問題迄も觸れる場合においては恐らく競技化する事の有名無實となる事は勿論強いて之れを行ふとするならば、無謀の審判者のみによつて試みられる特種なものとなつて、從來到達し得た最高のものを切り捨てるに餘儀なくなるのであらう。今若し假りにかかる競技會が無理にも行はれる場合を考へて見ると、實際吾々は何處に標準を求むべきであらうか。かかる問題に衝突する時において吾々は再び各流の主張に歸り来るのであつて比較し得ざるもの

のを比較せんとする錯覚の下に、競技するものを審判せんとするも標準の判定に迷ふ外はない。吾々は日本游泳の競技化を實行する前に游泳の本質と各流の主張とを研究すべき責任があると思ふ。

日本游泳の今日赴かんとする所は實に以上の如く全く岐路に直面して居るのである。流儀の保存を以て飽く迄進行するならば、全く個人の精神的鍛錬を経て無我の境致に入るを主眼とすべきであり、恐らく觀衆の觀賞から遠ざかつた所の境致となるべきであらう。若し觀賞を目的とするならば其所に或る意味のカテゴリを必要とし、それが要求されなければならぬ。日本游泳が競技化されるためには各流の指導者は此れ迄の覺悟と邁進とを必要とするのであつて、幸に斯道の人々が善導し誤り無く發達せしめ得て吾々の主張が全く杞憂に終る事を望んで止まない。

水泳通信

飯田光太郎

(日本の新聞に顯はれない水泳界の出来事を報告する)

例年のサンデエゴ(カリフォルニア)のシルヴァーゲート横断の675碼競泳は七月初旬に行はれた。参加者は男子151名、女子65名。男子の一着はハワイのC.クラップ、10分8秒0。三名殆ど同着であつたがクラップがタッチの差で勝つ。三名共舊記録10分45秒0を破つた。女子の一着は長距離の世界記録保持者I.マッキム嬢、11分27秒4で前記録13分10秒0を破つた。尙此外に五名の女子選手が前記録を破つた。二着はN.フォーベス嬢で15碼離れた。男子の方の三着及四着は、小學生であつたことが注目される。

フランスの新星タリスの活躍。——パリー市選手権大會でジョーン・タリスは100米自由型を60秒0で泳いで彼の持つて居た前記録61秒0を破つた。然しそはリレーの中だつたので記録としては認められなかつた。

米國の新らしき驚であるシアトルのヘレン・マデソン嬢(十六年)100碼プールで練習中300碼3:39.0及び300米3:59.5の記録を出した。之はマーサ・ノレリアス嬢の保持して居る世界記録3:45.0及4:08.2を破つた優秀なもので今後の活躍が期待されてゐる。

英國水泳協會は150碼背泳の新世界記録保持者であ

るロンドンのジョーイス・クーパー嬢の米國行を許可した。クーパー嬢は最初カナダへ行つて大英帝國競技大會に出席して其後米國の東部へ七月二十七日から八月十日迄旅行して五個所の競技會に出席する由である。

米國女子シニア長距離選手権大會は八月十日ニューヨーク州スターテン島ミッドランド・ピーチで開かれる。

既にプロフェショナルとなつたワイスムユラーは本年度五月歐洲へ出發したが其前にニューヨークアスレチック・クラブで次の様な興味ある講演をした。「クロール・ストロークの最も良い利點の一つは熟練した者は體を水面より高く上げて泳げる事であつて從つて水の抵抗を非常に減少することが出来る。然し此爲には手のリーチはむしろ短くしなければならない。之は多くの泳者が實行しないが。彼等は手を前に返す時に肩が手について動いて行つてオーバーリーチになる。其爲に手の力が入る前に肩と肘とが先に落ちてしまつて滑走を害する。之は一般に見られる欠點であつて各人が注意して避くべき欠點である。」此オーバーリーチ及び肩と肘の落ちる事は我日本選手にもよく見られる

次點であつて特に有力な選手が調子を悪くした時によく見られる。之が直せない爲に二度と浮び上らない人も多く見受けられる。此機會に肩を手と共に前に出すことを少くしてオーバーリーチを防いで肩と肘が落ちない工夫をして好調子を得られんことを切望する。體を水面より高くして泳ぐと云ふのは積極的な泳ぎ方であつて特に短距離の人に大切なことであるが今日迄の處では日本選手には殆どなかつたと云つても差支へない。ワイスミュラーの100米57秒4. 200米2分9秒9又アルネボルグの400米4分50秒3. 1500米19分7秒2 等は此積極的泳ぎ方の產物である。之をやる爲めには肩から腕の筋肉を十分強大にすることが肝要である。

カナダで開かれる大英帝國競技大會の濠洲豫選の結果シドニー(50碼)

1哩 ノエル・ライアレ 22:56.0 濠洲新記録となるべきものであるが50米未満の水路であつた爲公認記録とならなかつた。

濠洲のアンドリュー・チャールトン(1924 Paris のオリンピック大會の1500米優勝者、1928年アムステルダムの二等)は昨年水泳界から引退することを發表したが昨今再考して次のシーズンには選手権競技に出る意向であると報ぜられて居る。

タリスとバラニーの一騎打

一昨年日本オリムピックチームがパリーで練習している時に常に一所になつたフランス學生聯盟のピカージアン・タリスは日佛對抗の時は日本選手に取つて鴨であつたが其後めちやめちやに進歩して百米1:02.0 二百米 2: 16.8 と云ふ工合にフランスの自由型の記録を世界的レベルまで引上げた。今ではフランスの本當の國寶選手である。バラニーは御承知の通りオリムピックでコース運よく高名をブラインドにして百米自由型でワイスミュラーに次いで世界第二位となつたハンガリーの國寶選手。此兩選手の一騎打が六月九日にパリーのトゥレルの水泳場(50米)で學生聯盟主催の國際競技會で行はれた。

バラニーは二百米の全歐洲記録2:16.0 を保持して居て大體五分の仕合と思はれて居たが結果は次の様になつた。

一着 タリス(フランス) 2:14.4 (全歐新記録)

二着 バラニー(ハンガリー) 2:17.4

バラニーは50米26秒8でタリスをリードしたが100米では1:01.6 で兩人同着であつた。

尙前日にはバラニーが 100米自由型で60秒ジャストで優勝した。

1930年全歐洲選手権大會

本年の全歐洲選手権水上競技大會は八月二十六日から三十一日に至る六日間オーストリアのウキンで開かれる。

ニユース

七月二十四日の理事會にてクラーレンス・クラブ(ボビー・クラブと同一人)、ゾリラ、カリリ兄弟、ライレー(カリチエと同一人)を招聘し八月二十三日より三日間神宮プールに開かれる全日本選手権大會に出席せしむることに決定。

全日本と全米國との眞實の日米對抗は兼て熱望して居た所であるが、水上聯盟にては明年夏神宮プールに於て之を舉行せんことを決意し極力準備中であ

る。明後年の第十回國際オリンピックをひかへて居る際とて誠に有意義な事である。

エール大學が主となり明年我全學生チームを米國に招待せむとの希望が傳へられて居る、未だ確たる通知に接しないが、日米對抗に差支なき時期即ち春より初夏にかけての間ならば聯盟に於ても勿論異存はない。

コーチの立場から

一口にコーチの立場からの要求と言つても、其のチームが、組織上から見て、

1 單一なるチームである場合

第九回極東大會日本選手監督 和久山修二

2 混合チームである場合

で非常な相異があるし又同じチームでも國內で競技する場合と國外へ遠征して競技する場合とでは大きな差

があると思ふ。

1 の單なるチームの場合は今後は多少増加するかも知れないが、對内的競技には現在では餘り無いから別として、對外競技に對する日本チームとして編成されたピックアップチームの場合に就いて N.S.R. へ對して、及チームのメンバアたる可き競技者へ對してのコーチの立場からの要求と希望とを私見ではあるけれど今後の何かの参考にでもなれば幸として書きます。

先づ N.S.R. への註文は、

一、チームメンバア決定以前に、コーチを選定發表していただきたい。

重大なる責任を負ふて、競技に參加しなければならないコーチは、やはり其れだけの腹案と覺悟を決めなければならぬし、極めて細心に計畫を立て様とするなら、メムバアの個々に就いて充分なる調査をする必要もある。此うした事などは、其れメムバアが決つたコーチは誰が良かろふ、などと言ふ様な事では充分用意が出來ない。

又最も重大なる事は、選手詮衡の時に、コーチとしては、大體のチーム編成の腹案を有つていなければならぬ、其れに依つて各種目のメムバアが決定されて來る可きだと自分は考へている、つまりチームの編成はコーチの案に依ると言ふ事になるのだが、コーチが絶對的責任を負ふ以上は、此れだけの權限はコーチに與へなければならない。したがつて、N.S.R. は豫選會を開いてメムバア候補者を揃へるだけの仕事で良い事となる。此れは必ずしも、詮衡會議を否定するものではない。詮衡會議は開かれるが、たゞ今までの様な内容でなく、前述の如くコーチの案により其の案を骨として、詮衡をして行くと言ふ方法であつてほしいのである。

二には目的、言葉は的確でないかも知れない——とにかくレースに對する主要覺悟である、たとへば、何でも勝ちさへすればよいレース。主としてチームの訓練に意をそゝぐ場合、對手の力を探る場合——或る目的の前哨戦としての場合——等等の時に於て本部の覺悟が確立不動のものでないと、種々なる註文が出るので、コーチたるものは大いにワズラはしさを感じる次第である。

チームのメムバアなる泳手諸君への註文は、實に大小無數にあるのだが、最大なる要點は、自分は今團體生活をして居るのだと言ふ意識をもつともつと有していただきたい、日本人は一體に團體生活は下手だと言はれるが、其れだからと言つて此うした場合に其のま

で過すと言ふ理由はない。各々が團體の一細胞であると言ふ考へをもつと強くもつて呉れていて、其の上に何を目的に此のチームが編成されたかを理解して呉れれば、大ていの場合チームの不統一と言ふ様な事は防ぎ得るのである、日本全國から各々個性を有つたチームからの集つたものだから、チームの統一に關しては最も困難な場合なのだが以上の二點を泳ぐ人達が理解して呉れたなら、毎々のコーチ連が、常に苦勞した統一の點について、日本チームのコーチとなる人は今後何の苦勞もなく、一意チームの力の向上に意をそゝぐ事が出来るのである。勿論其うした事は全部コーチの仕事にはちがいない。チームの統一も、力量の増大も、だからといつてチームがコーチの仕事に力をかさないでいいと言ふ事はないであろうし、チームのメムバアとコーチとは一チームに於ては決して別個のものではない、同じ目的に向つて共に精進すべき同志であつて、あくまで、同心である可き性質のもので、御互ひに相援けて、仕事を完成せしむるべきものでなければならない。次に、一見何でもない様に見えて案外重大なる結果をいたすものは食物の嫌好である、何でも平氣で食へる人は此うした場合の合宿や旅行には非常に氣樂であり得るが、好き嫌いが甚だしい人は三度三度の食事に就いて心配しなければならない、勿論コーチなりマネヂャーなりは其の點において充分なる注意はするが、何としても、其の事にかかりきりに出来るものではないから、充分なる満足を與へる事は困難な事であるから自然食物についての不平不満が、他の事に及んで来る、と言ふのは、何れもがかなりナアバヌになつて居るからではあるが、何れが主とも言ひ切れぬ因果關係を以つて其の人のコンディション引いてはチーム全體の其れにまで及ぼしてしまふ事になる。食物などと言ふものは其れが特殊なものでない限り、少し慣れればたいていのものは、食へるものだから、平素から、注意して餘り好き嫌いのない様に舌の訓練をして置いていただきたい。

水 球 (Water Polo)

吉 本 祐 一

ウォーター、ボーロも日本に入つて拾餘年になる。遅々として進まなかつたこの競技もこの數年來めつきり盛になつた様である、神宮競技に先づ行はれ次いで全日本選手權競技、全國學生水上競技と順を逐つて覇が争はれ、今年の極東競技にはエキジビションとして日中に國際的に競技が行はれた。次いでの早慶對抗競技には一単位として觀衆を熱狂させた。全ての競技が早慶戦に行はれるのを境として劃期的に進歩した點より老察してこの競技も今後一段の發展を示すのであるまい。聞けば昨年度迄トーナメント式に行はれた、インター カレヂのウォーター ボーロも今年よりはリーグ戦式に改められたとか。斯の様にして競技の數の多く行はれる事は全ての點よりしてこの競技の將來益々多事なるを想像させる。

扱て世界を舞臺としてのウォーター ボーロは如何なる位置にあるか？ 萬國オリンピックの番組を見た中その水上競技の一種目としての存在を知る事が出来る。即ち一九一二年ストックホルムの大會以來出場國の數に多少の差こそあれ毎回各國は技を闘はして居るのである。一九二八年アムステルダムの大會の際はその參加國數十二ヶ國結果は五對二の接戦を以て決勝戦にドイツはハンガリーを敗つて優勝した。

昭和二年の秋我が玉川プールに妙技を示した獨逸平泳選手ラーデマッヘル君はこのティームの名ゴールキーパーであり、世界的名手である、彼のゴールを固守する姿は何とも云はれぬ味のあるもので今に尚眼底に残つて居る。大會の結果は優勝國ドイツ、二等ハンガリー、三等フランスの順で、スピードを誇るアメリカがフランスに對して二對一、ハンガリーには五對一を以て敗退して居る事はスピード一點張りでは行かぬこの競技の面白さを語るものである。

この競技は歐州大陸に於て殊に多く樂まれて居る、プール其の他遊泳場に於ては必ずボーロの投げ合ふのが見られるとか、獨逸にては婦人のウォーター ボーロも盛に行はれて居る様である、外國に於ても最近二、三婦人チームが組織せられたとか、兎に角多くの人々がこの競技に目を向けて來た事は慶賀すべき事である。

然しウォーター ボーロが如何なる歴史を持ち且如何にして競技をなすかと云ふ點については案外に知られていざ樣である。

此の競技の源を尋ねるならば吾人は英國に涉らなければならぬ、多くの洋式團體競技が母國を英國に持つ様にウォーター ボーロも英國に端を發して居る。即ち一八七〇年水上競技の一種 Foot Ball in the Water が考案せられた、これが濫觴である、勿論これは現在のものとは大いに異つて居たのである、年の経つに従つて實際上の不便から幾多の改良を生み、その間用球が破裂したとか、プレイヤーが窒息しそこなつとか種々の挿話を残して一八八〇年には比較的現代に近い規定が作られ統一的の協會等も設立されたのである。

一言にウォーター ボーロと云つても、それには國際式即ち英國式と米國に發達した米式の二流れがある。その差違を簡単に云へば英式は水面を競技場として、スピードと球さばきを主として戦ひ、米式は規則上プールにて行はれ水上水中を競技場として格闘して點を争ふので、米國では一般に前者をソッカーウォーター ボーロと呼んで居る。用球の如きも前者は充分に膨脹させた皮革製を用ひ、後者には柔軟な握み得るゴム製が用ひられて居る。現今日本で多く行はれ且國際オリンピックに於て行はれるのはこの英式のウォーター ボーロで我が水上聯盟ではこれに水球の譯語を與へて居る。(以下全て水球の語を用ひ) 水球と云へばこの國際アマター水上競技聯盟のウォーター ボーロを指すのである。

水球とは如何なる競技であるか簡単に云へば水面上に一定の廣さを限つた競技場で二組の競技者が一つの球を中心に得點を競ふ競技で國際アマター水上競技聯盟水球規則によつて行はれるのである。この競技の概要設備並に規則は昭和四年版大日本水上競技規定中に詳説してある本稿は同書との重複を出来るだけ避け専ら水球の技術的常識の方面即ち誰にでもわかる水球について述べ様としているのであるが故に設備並に規則については同書を供へられたい。

水球競技者の二大要素は一、精神的訓練と二、技術的鍛錬である、先づ第一は全ての競技同様水球はフェアプレーの精神を以て爲さねばならない、團體競技である以上メンバーは一蓮拓生勝敗を共にすべきは論を俟ない、一人よがりのプレーは全體の調和を欠き團體競技の攪亂者として禁じなければならない。勝利は組全體の勝利であり、失敗は又全體のものである點を

自覺して競技すべきある處に全體の調和が保たれ團體競技の愉快さが味はれるのである。第二の技術的の方に就てはこれを一、泳ぎ、二、球を扱ふ事、の二つを基とする。

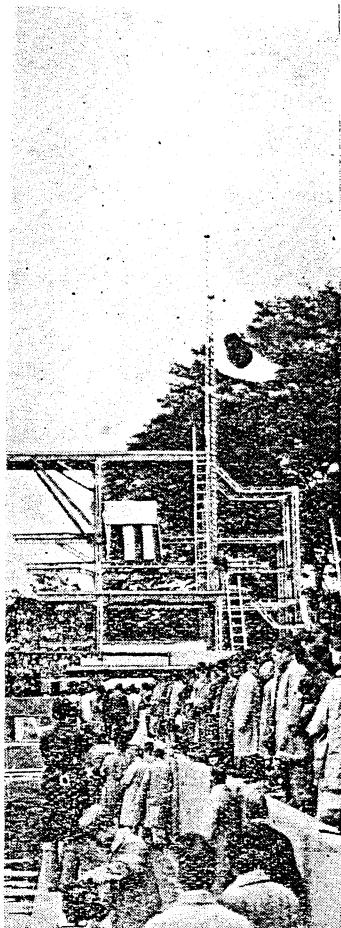
この點より水泳の説明に入り、次いで諸種の練習法其の他に進むのであるが以下號を逐つて詳説する事とする。(續)

スポーツ醫學と水泳

醫學博士 太田正隆

スポーツ醫學の研究は醫學とスポーツとを熱愛する人にして始めて出来る仕事である。醫學を専攻する者で、水泳が好きでたまらぬ者のみが水泳醫事研究を爲し得るのであると前置きをして、扱てスポーツ醫學の研究する事項を大別して見ると、一、健體スポーツ醫學、二、弱體スポーツ醫學、三、幼年スポーツ醫學、四、高年スポーツ醫學、五、スポーツによる障害醫學等に別ける事が出来るので、諸種の運動が健體者、弱體者、幼年者及高年者に及ぼす影響を生理學的、生化學的又は理學的に研究するのである。現今では健體スポーツ醫學と、スポーツによる障害醫學との一小部分が研究され始めたに過ぎないのである。此の二者は健全な身體を持つ競技選手たる青年壯年者の醫學的研究である。

扱て水泳による障害は之を器質的障害と官能的障害とに別する事が出來て、器質的障害はダイヴィングを除いては他の運動競技と異つて極めて稀であつて、之は水を相手の運動の爲めだと思ふ。余は約二十五年間水泳に親んで居るが、其の間に見聞した著しい器質的障害は主としてダイヴィングに因るものである。曾て學生時代に横須賀鎮守府の依頼を受けて、士官及下士の水泳講習をやつた時に追濱で航空隊の某中尉が浅い所に逆飛して頸髄の損傷の爲め兩側四肢の麻痺を来て海軍病院に擔ぎ込んだ事がある。之と同様な事で



日章旗高く——極東大會終る

遂に死亡した例は府立一中の生徒にもあつたと聞いて居る。現今でも飛込では鼓膜穿孔、肋膜炎、吐血又は咯血等を惹起する事があるが、然しながら之等の成因を一つ一つ考へて見ると第一の脊髓傷害の如きは一大不注意から來た事で、第二の鼓膜穿孔は水谷氏の説では耳をとともに水面に打ちつけた時に起るとの事であるから、之も不注意及技術の拙なる爲めだと思ふ。又第三の肋膜炎の惹起は肋膜炎を起すやうな體質所有者が自身の健康を顧みずダイヴィングをした爲めであつて、之は余の考へでは競泳によつて肺を悪くした濱名の野寄君など、同様に一見健康さうであつて、實は弱點ある身體の所有者であるから、余の所謂弱體スポーツ醫學として研究せらるべきものと思ふ。第四の吐血或は咯血であるが之も水谷氏の説によれば息を無暗にころして胸廓をぎごちなく堅くして飛び込む時に起る事で注意すれば避け得らるゝものだと之である。

次に官能的障害は主として競泳及潜泳の際の障害醫事として見らるゝ事であるが、之は極めて稀である。余は多年救護員と云ふ役目をして居ながら大概は見物員で終るので、誠に結構な次第と大いに喜んで居ると共に、さすがに全國から選ばれて来る一流選手諸君は身體の健全さが違つたものだと、いつも感心する次第である。

曾て十餘年前に今、社會局に居る津田法學士が房州の關東大會の競泳中急性心臓衰弱の軽いものをやつた事がある。此の時は戸板で北條病院に擔ぎ込んだが、間もなく直つて饅頭を食べて居つたと記憶して居る。又潜泳では三四年前芝プールで、又本年は神宮プールで氣絶した例がある。神宮プールの時の學習院の吉見君は氣絶後約三十分にはバットをふかしてけりりとして居た。之等の場合も吾々の研究によれば注意によつて充分避け得らるゝ事である。

此の他水泳による疾病は主として五官器に起る慢性疾患で眼、耳、鼻等に障害を來す事があるが、之も充分豫防に注意してやれば大した事はない。勿論前から五官器に弱點のある人は別問題である。

又競泳選手の尿中に競泳後蛋白、血球、圓塙等があり、又比島選手の如く尿中に精虫を見る事の多い場合がある。之等はほんの一時的のものであらうが、斯かる變化を繰り返す爲めに、或は腎臓炎に成り勝ちとなるとか、又は生殖器神經の過敏症或は刺戟性衰弱に成るとか云ふ事は無からうと思ふ。之等は學生時代競泳界で活躍した人々が社會に出てから如何に活動するかを永く觀察して居ればわかる事で、水泳界強豪の社會

に於ける活躍振りは誠に見物であると要ぶ。

要するに水泳に関する障害醫事にせよ弱體醫事にせよ之を充分に研究して運動による犠牲を少くする事は非常に望ましい事であるが、之と同時に健體所有者の選手諸君に就いて其の身體的及精神的優點と缺點を見出し、選手諸君のレコードを少しでもよくする事に努力し、他方其の缺點の成因を究めて以て之を水泳指導者に知らせて、選手養成の一助としたいのである。

プール夜間照明の一考察

白山源三郎

吾國の水泳が進歩するにつれて其設備も段々よくなつて來た。現在の水泳プール全國總數は恐らく五百に達して居るであらう。そこで今は單なる戸外プールより室内プールの建設へ及び晝間使用より夜間使用の設備への時代に入らんとして居る。之からプールの計画をする人は此傾向を見逃さぬ様にしてもらひたい。一つは日本の水泳は最早夏期だけの練習で進むだけ進んでしまつて居ることゝ水泳の効果が夏にだけするには餘りに大であることこれである。一つは競技會をエンデヨーイするには夜間の方が晝間より種々の點に於て比較にならぬ程優れて居ることゝ、泳ぐことが夜間の方が寧ろ晝間より便宜で衛生的でもある様に思われることこれである。

室内プールに就ては別の機會を俟つことゝし茲にはプールの夜間設備特に照明装置につき述べて見たい。

プールを使用するには多くの人が之に入づて水泳を楽しむ場合と、競技會を催し多くの觀衆を集めて選手と觀衆とが共にエンデヨイする場合と二つがあり、此く使用の目的が違るに依り勢ひ設備も違らざるを得ない事は明である。例へば後者には觀覽席が入用あり其他コースロープ、擴聲器等々の設けを要し、前者には殆ど其要がない、之等は晝間でも夜間でも同じであるが、夜間に特別の施設である所の照明装置についても一般游泳用のプールと競技用のプールとでは違ひがなければならんか、私は此點についても矢張大きな違ひがあることを知つたのである。

夜間の水泳については吾々の経験は極めて淺い、外國に遠征した選手、監督が見て來た事以外では昨年京都の八瀬で全日本豫選を行つたこと位であらう、本年の七月七、八日の兩日横濱で行はれた四専門學校對抗競泳は尤も意義ある試金石であつたと思ふ、八瀬では水中照明を用ひなかつたが横濱では水中照明を用ひた

のである。室内プール競技では早くより照明を用ひて居るが正式の試合に用ひたのは之が初めてであらう。尤も試合以外では室内プールの夜間使用は可なり盛に行はれ、戸外でも夜間講習等の例はある。

そこで浅い経験ではあるが競技用プールと一般游泳用プールとでは照明装置に於て如何なる差異があるかと云へば、競技用プールは選手が泳ぎよくて、審判が仕易くて、觀観者がよく見えさへすればよいのである。危険に對する考慮は必要ない。之に主眼點を置いて照明をするには第一に底のコースラインに照明を施さねばならない、之は光の線にても少し宛間を隔てゝ電燈を並べてもよいと思ふ、或は線の兩側を明くして線を暗く出す間接光線の方法も出来るであらう。次にゴール面とターニング面とを明るくせねばならん、之は一つの大きい光を全體に投げるより小さな光が多くある方がよい、そして水面上と水面下との光度を同一にすることが勘要である、コースナンバーを明るく出すことも必要である是は是非ともなくてはならない。次に空中から水面を照らすことである、出來得れば觀覽席を稍暗くしてプール水面だけを四角く照し出すことは面白からうと思ふ。水中に強力な光があることは必ずしも必要でない、然も間接光線により、全體に強弱なく光線が行渡つて居るならよいがそうでなく所々明暗があるので感心しない。

之に反して一般游泳用としては重點の置き所が違はねばならない。即ち危険豫防を第一とし泳者の愉快を考ふべきであるから、コースライン、ゴール、ターニング等の面の照明等は殆ど必要がない。危険の豫防には水中に出来るだけ多く光線を送り、水の中特に水底を明るくすることが第一である。此爲にプールの壁又は底に強い電燈を數多く設け之より光を送るのが必要である。選手になれば水を畏れることは少ないと

般人には暗い水面と云ふものは特に恐怖心を起させるものである。

非常な努力をなしたにも拘不比較的横濱の試合が不完全であつた事を知つたと共に不完全と思はるゝ割に八瀬の試合が好成績であつたのはこの邊に原因があるのではないか、果然其後横濱の夜間開場は非常に好成績である。然し水中照明は未だ試験時代である、神宮も今夏は照明を完成して使用する筈であるからよい経験を得將來次第によくなつて行くことゝ思ふ。以上の諸點が其爲に参考になれば幸ひと思ふ。

終に横濱での経験を一二挙げて見ると、幅の廣いプールでは兩側の壁よりの光線が餘程強くないと中央まで届かぬことである。二十米では少し廣すぎる、其點神宮プールに就ても心配である。水の汚れが非常に邪魔になることも注意を要する、横濱では最清い時で中央のコースが暗いが少し汚れると中央三コースまで暗くなる。

選手がターニング面の覺知に困ることも甚しい。審判員にコースナンバーが見えない事と此二つを救ふ爲に是非ともナンバープレートの中に電燈を點けたい。サーチライト式の投光は錯覚を起し易いから避けたい。

光の強い所を泳いで居るのを側から見ると何とも云へぬ美しさである、手足の動作もハツキリ見えるから講習等には夜の方がよいだらうと思ふ。(七月廿三日)

ダイヴアより

水谷泰夫

▲萬國オリンピックも目前に迫つて來た今、此の水泳誌が發刊された事は非常に有意義な事と信する。

聯盟から水泳の雑誌が出ると云ふ事は隨分前から聞いて居たが中々出る運びに至らなかつた、我々ダイバーとしても水泳の機關雑誌が早く出て欲しかつた、私達はFDC誌を出して居る、併しFDC誌はその範囲が限られて居る、今度の水泳誌は水泳の一般的な雑誌である。我々は此の雑誌が創刊された事を心から喜んで居る。

聯盟の方々一般の人達も此頃ダイビング界のレベルを上げようと努めて下さる様になつた。

日本で飛込をやる様になつたのは今から十年位前である、その當時は外國の繪や寫眞や活動寫眞等を見てその真似をしたものだつた。

だが此頃はその當時にやつて居た人達がコーチするので初心者は非常に樂に飛込を覚える事が出来る様にな

つた、大變むづかしい飛込でも昔とちがつて苦痛なく失敗なく早く完成する事が出来る、又此の美しい雑誌が出来れば紙上コーチが出来初心者にも好い指導書となるであらう。

▲飛込が日本人に適したスポーツであると云ふ事は杉本先生も云つて居られた、デスジャーデンの飛込を直接見た事がないので判然とした事が解らないが寫眞や活動寫眞で見たところでは飛常に日本人の飛込に似て居る、身長もあり高くない、身長が高くないからと心配せず、米國を目標として努力練習して欲しい。

▲飛込は恐怖心のある中は上手に出来ない、少しの恐怖心もなくどのやうな困難な飛込でも恐れず飛べるやうに練習しなければならない。

▲此の前の萬國オリンピックへ高階が行つて豫選にバスして居る、次の萬國オリンピックには誰が見ても勝つ事の出来ると見える上手な女子の飛込選手二名、高飛込混合及びスプリングボード兩飛込の選手各二名兩方の出来得る選手一名及び飛込が出来る監督一名以上六名の者が行ければ好いと思ふ、少くとも女子二名男子三名は連れて行つて欲しい、行く選手が定まつたら監督は規則正しくタンブリングベルト及び他の補助運動實地等の練習をさせる。船の中も補助運動をわすれてはならない、他の選手と違つて個人々々の氣持を損はないやうにしないと上手に飛込む事が出来ない、それ程氣分が影響する、監督は選手達の心をよく見ぬき、好く氣のつく人であつて欲しい。

▲私は今まで飛込を一般の方々に教へ導く様な雑誌が出来事を待ち望んで居た、此の次からは此の水泳誌を通じて一般の方々に飛込を理解して戴く様にしたいと思つて居る。(終)

女子も次回は本競技に

江島歌子

御誌の御誕生を心から祝し御發展を祈上ります。第六回目の極東オリンピック大會にオープン競技として始めて加はつた女子水泳も幾年か経つてこの春の會には、エキジビションとして行はれ、次回には本競技となるのだそうですから極東の女子水泳競技もだんだんに發達して行くわけで誠に結構な事と思ひます。日本の女子水泳もかなり今日では確實になつて來まして、世界の記録に近いものもある等力強く感ぜられますが、然し比較的競技者の少ない事は少々足りない感がいたしますが、もうかなり學校にも家庭にも了解さ

れてまるりました事でせうから近き中いは、泳手も多くなつて行く事でせう。もうすでに京都の様に女學校の對抗レースもあつて、盛に行はれている事は喜こぶべき事であり、又名古屋も大阪も遠く臺灣も、よき選手を持ち此度の極東の會には殆ど代表的の選手といつていゝ方々がレースをなされたのでしたから、たとへ選外に落ちたにしましても、技術に於ては大して差がありませんでしたし、これは結局確實は進歩であるわけで祝福したい氣持になります。

今迄に幾多の苦い、又たのしいレースを重ねて來られた皆さまもよき先輩となつて、許されるならば、又次回の競技會でその力を思ふ存分發揮されん事を望みますし、又新進の方々もシーズン前の、この極東の大會をよきスタートとされて、此後益々御練磨なされん事を祈ります。此度中華の小さい選手が加はれた事は皆さんにとつても忘れられない印象でございませう、レースはほんの一競技しか出られませんでしたがはるばる遠征されたその元氣をほめてあけたいと思ひます、そして私共は心から觀迎したわけでした。誠に簡単な拙ない文ですが、來るこの夏の競技會で皆さんの御活躍を期待しながら筆をおきます。(終り)

水中照明あるプールに 泳いた者としての感想

横濱高商水泳部 権島政吉

時、七月九日午後四時

所、××學院

軽はずみにも僕は掲題の如き一文をものすことを白山先生に約してしまつた。

競泳にかけて殆んど経験もない僕に單に水中照明装置のついたプールで全國で最初の競泳をやつた者の一人としての感想を書けとは一寸無理な様な氣もせんではない。

併し

素人のファスト・イムプレッションにも伸々捨て難い所があるかも知れぬとまあ自己逃避のぬけ道を考へて、而して又時代の先端を行く者としての悦樂を味ひ乍ら、そこは彼となく銳角的……事實はあまり相ではないが……感覺に觸れた部分のみを書き綴ることとする。

× × ×

水!! 水!!

まるで サイダ だ
サイダのタンクだよ

オヤ!!

泡が!!

何だ ピートされた水ぢやないか

それにしても

何とまあ!!

夢幻的な液體ではある

× · × ×

私は泳ぐ前すつかり暗くなつた、スタンドに一寸、淋しくかけながら、ぢつと照明された水を見つめてゐた、岸から錘にすとのびた光茫は實にきれいだ、確に一寸でも詩心ある人なら、そうでなくとも誰でもお伽の國に引込まれて行くことは事實だ。

眞黒い人影が光茫を縫うてすと進む、夢幻的な姿態は何とも云へぬ。

泳者其れ自身にとつてはそうではないかも知れぬが確に見てる人にとつては、殊に蒸し暑い夏の夕には最も安直な銷夏法だ——たつた十錢で満喫できるのだもの。

こう考へて來るとすばらしい肉體美の女性のみを幾十となく泳して……とまあ、亂歩張の變態性慾的な構想も浮んで來ようと云ふものだ。

× × ×

兎に角、第三者の高見の見物には實に素晴らしい、一點エロ味を含んだ、詩的で、而も食欲をそゝる感じはとても好い。

· × × ×

飛沫を上げる……急に目先がバツト明るい……單に不透明な明るさだ。

すつと手をかく……眞黒な棒が目の前から體側へと引張られた感じ……四・五度思ひ切り搔がいていく……とすーと暗くなり又瞬間に明るくなる、何の音もない!!

たゞ水を切て行く幽かな、ゴボゴボした、眠を誘ふ様な音ばかりだ。

孤獨だと云ふ感じで一杯であるながら、不思議に淋しさも、ある一種の恐怖も起らぬ。

× × ×

僕は單に泳ぐ者としての感想を書き綴つて來た。

そしてあまりに抽象的に過ぎてゐた、僕はもつと事務的に、而も競泳者としての見地から書かねばならぬ。

全々形容詞抜ぎで。

× × ×

泳いでゐても岸が見へない爲にどの位進行してゐる

か譯らぬ、日頃の経験と、ほんとに幸なことに照明の明暗によつて距離が分る。

光茫の中心に入ると光が強い爲に急に遮断された様な感じはどうしても否めない。

下に引れたコースなんて皆目解らぬ、これが非常に不便だ、併しロープは案外はつきり見へる。

だから、ロープ寄りにこれに沿ふて泳ぐことが一番確かだ（勿論これは、フリースタイルの立場から書いてゐるのではあるが）

それに尙ほ不便なことはターンが、はつきり見へぬことだ、ほんの近距離になつてほんやり浮び上つて来るから始末が悪い、ブツッカリ相になつてハットする——ターニングの所に強い光線を當て、反射させたらどうかと思ふけど。

それに両岸にのみ水中照明がある爲眞中の暗いのはどうも仕方がない。

併し單に泳ぐと云ふ爲にはあれで充分だと思ふ。

競泳には、夜と晝との差以上に其んな不便はあのプールにはない、充分競泳は出来るし又観客にもこの方がづゝと都合がいゝ……時間的にも。晝の暑さから推しても。

併し選手のタイムは前述の様な理由で幾分低下するのは當然だと思ふ。

最後に附加したいことは、競技中はプールの水中照明装置以外のプール附近の電燈を消したらと思ふが一勿論水中照明の光力を増さねばならぬと云ふのは兩岸の電燈は水に映つて水の動搖につれてキラキラ光り泳いでゐる人殊に五十米等のダッシュには——を非常に見づらい、従つてジャッジに困難を感じるのだ。

X X X

併し、夜間でも競泳の出来る様なプールが横濱に出来たことを僕は横濱に在住し而も一片の水心ある者として大いに愉快とし此處に擱筆する。

（昭和五年七月十一日）

東京 横濱 OB 水球戦を見て

當日の審判員 杉田忠治

昔から「龍虎相争れば二者の命全からず」とか「戦は時の運なり天變地異良し其の地の利を得て戦ふを良しとす」なんて言葉があります。一の谷の戦でも裏の崖から義經や辨慶が落つこつて來なければ平家は壇の浦へあんなに慌てゝ逃げなくとも良かつたのでせう。

地の利を得た所に義經の傑い處があります。然し此

のOB戦では横濱軍に義經がいたわけではありませんから傑いなんて云ふ事は少しもありませんが只横濱軍は明かに地の利を得て居つたから勝つたと云ひ度いのです。

第一プールが横濱ですもの電車賃を使つて居りません。それにプールに居る搔けば搔く程痒くなる少さな虫に免疫性です。

其處にハンディキャップがあつたのでした。

否それ以上東京軍は全部三十歳以上五十歳以下、横濱は二十歳以上と云ふ大なるお年の相違があり横濱を今、龍に例へると虎たる可き東京軍は一寸腰の曲つた歯の抜けた虎となり結果は「龍虎相争つて虎弱る」テナ事になつてしましました。

當日のメンバーは

横	濱		東	京
川	口	L F	和	久
外	川	C F	山	崎
安	部	R F	小	林
吉	本	H B	松	澤
白	山	L B	野	村
岡	田	R B	飯	田
水	野	G K	田	畠

東京軍の名前を見たゞけでもコレワコレワと驚く人



があると思ひます。全部が一世紀前の花形で軍艦で云へば吉野、浪花、或は鎮遠、鎮遠かも解りません。メンバーの個人に付いて言ふならば、横濱軍は大正六年芝浦オリンピック大会當時の勇者白山君を除いてはOBとしてのフレッシュマン級の人多く商大に色の黒いので有名だつた川口の珍サンと安部輝君、慶應の前泳球主將でヨットの大家、ラグビー蹴球の重鎮、まるで横濱運動會の猛老將平沼先輩の後取りみた様な吉本君早大を出されたのか卒業したのかハツキリ解らぬ様にヌルヌルと大學を出た外川君、早大水泳軍の名ゴーリーキーバーで、今は福助タビ工場にエイエイと靴を數へ

ている水野君、それに極東大會の時の名コーチヤー早大出の岡田君の七人。其に對し東京軍のセンター山崎君は早大水泳部搖籃時代の名選手で左右のウイングは明大水泳部設立者の和久山君と慶應競泳部の創立者小

和久山君、安部君の球を奪ひ、身を沈めて此を高く差上げれば安部君ドチラが顔でドチラが球かに迷ふ



林君、小林君は關東水泳協會の理事故競技の申込をする人は顔は知らなくとも大抵名前は知つてゐる事と思ひます。

ハーフバツクは帝大を出て近頃益々太鼓腹を發育せしめ石本飯田兩先輩を抜かんとする鶴さん事松澤君、左右バツクは其の松澤君に抜かせじと朝晩腹をたゝいて水上聯盟と角力協會とを間違へたのぢやないかと誰でもが云ふ。河童の中で一番大きい部類に屬する飯田光太郎氏と怪しくも異國情緒豊かな髭の持主、學生聯盟主事で立教の先輩の野村君。

もう一人はゴールキーパーとして心膽を寒からしめる様な働をした水上競技聯盟専務理事の田畠君です。田畠君は帝大出でハレー彗星の向ふを張つて六十年毎に一回の入水と決めていたのでしたが調度其の六十年目に當つたのか、ハレー彗星と縁を切つたのか、兎に角此の日の主將として久々にてクロール姿を見せ全軍の指揮は申すに及ばずレフェリーに至るまで良く命令を發した。見物人に觀艦式の三笠艦の様な感を與へ喜ばせて居りました。

云ひ替へれば黒焼屋の株を奪つて各學校水泳部の元祖、本家、總家の集つたのが東京軍でした。

試合は五時五十八分蝙蝠飛び交ふ夕闇せまるを合圖に、異人墓の大理石も幽かに煙つて、いとど腹の減る悲しき時刻に開始せられました。試合を見た人は誰でも驚いたでせう。

レフェリーのことは東京軍の一員として、こんな事を横濱軍に知らしたら撲られますが、ハレー彗星に縁深き東京軍を何とか色付けたいと思ひ田畠理事の命令を受けると同時に同氏考案の實質的公平審判法をやらざるを得なかつたのです。けだし此は三十歳以上のチームと二十歳以上のチームとが對戦した場合のOB專用

の審判法ですから御安心下さい。

簡単にゲームの進行を説明するならば、一分五十二秒亂戦中より安部（横濱）君が球を得てゴールの右上にゴールイン、續いて又中央ゴールに飛び來つた球を田畠理事はアツサリ片手で受けて軽く飯田顧問にパス、顧問又軽く中央に投げましたが、淺ましくも川口（横濱）君突如此を奪つて中央右に猛烈なるシュートを送り田畠理事の少しも知らぬ間にゴールインといふ事になりました。

此處で俄然緊張した東京軍は山崎船長が後に送つた球を野村主事チラリと小手をかざして和久山監督にパス、監督聲を上げて敵に弱りたる様を見せ虚を突いて素早く小林理事に渡しました。小林君ドリブルにドリブルを重ねて駆進する事二尺五寸、横濱軍の啞然たる中を敵無きが如く振舞つて松澤君に送りました。花形鶴サンサラバサラバとゴールの左の肩に美事にシュートすると、横濱の水野君（ゴールキーパー）右に體を

野村君元來籠球の達人
故後半亂戦中に球を投
げる時、一度足の裏を
地に付けざる可からず
とて限らず水底に至り
.....奮然と浮び
て活躍ナ *



* 野村君没する
度に生死を案じ
てレフェリー小
手をかざして水
中を観ふの圖。

交して球より早く身を沈め東京軍は貴重な一點を上げました。

思ふに水野君のこの紳士的水潜りの態度は此後のOB戦に眞事に良い例を残してくれたと只々感心の他はありません。

スコアは二対一で激戦です。プールの中央で競り

合ふ内タイムで前半戦は終りました。

後半は先輩の東京軍は後進に道を譲る奥ゆかしさを見せ、二、三の競り合はありましたが多くは球に手をふれず、吉本、外川、安部三君のゴールを許して閉戦となりました。

其の間見る人をして只恍惚と轉神境に遊ぶの感をあらしめただけでも兩軍の技巧の細やかさ、策戦の良さを覗ひ知る事が出来ます。又或る者は借金取りに追はれつゝある身を忘れて大聲を上げて應援し戦終るに至つて驚いて木影に逃げ隠る等他に一寸見られない愉快な空氣の内に戦を終りました。

國際水泳聯盟總會議事錄

1930年七月一日獨逸ベルリン市フリードリッヒ・エバートシュトラーセ27に於て聯盟總會第一日が開かれた、出席國は下記の十九國。

ベルギー、ブラジル、チエコスロヴアキア、デンマルク、フランス、ドイツ、大英國、オランダ、ハンガリー、アイルランド、イタリー、ニュージーランド、ペル、ポーランド、南アフリカ、スペイン、スエーデン、スイス、北米合衆國

聯盟會長ドリニー氏（フランス）議長となり名譽秘書ドナート博士（ハンガリー）之を補佐した。

男

距 離	氏 名	國 别	時 間	日 附	場 所	水路の長さ	記録を作つた國
150 碼	自由 ラウフラー	米 國	1:25.3	3/ 2/29	シ カ ゴ	25碼	米 國
200 米	平泳 鶴田義行	日 本	2:45.0	27/ 7/29	京 都	25米	日 本
150 碼	背泳 コージヤツク	米 國	1:38.4	3/30/29	ニューブランズウ イック	25碼	米 國

女

100 米	自由 ギアラツティ	米 國	1:09.8	7/ 8/29	ホ ノ ル チ	55碼	米 國
同 上	オシボキツチ	米 國	1:09.4	25/ 8/29	サンフランシスコ	55碼	同
440 碼	自由 マツキム	米 國	5:47.4	8/ 8/29	ホ ノ ル チ	55碼	同
500 米	自由 ブラウン	和 蘭	7:18.0	23/ 3/30	ブルー ジュ	25米	ベルギー
880 碼	自由 マツキム	米 國	12:03.8	10/ 8/29	ホ ノ ル チ	55碼	米 國
200 碼	平泳 シュラーデル	ドイツ	2:57.8	17/12/29	マクデブルク	25米	ドイツ
100 米	背泳 ブラウン	和 蘭	1:21.0	27/11/29	グラヴエンハーゲ	25米	和 蘭
150 碼	背泳 クーパー	英 國	1:56.2	29/ 4/30	ロ ン ド ン	25碼	英 國

(6) チュニス及ボルトガル兩國の除名、満場一致にて承認。

(7) 會計報告。満場一致にて承認。

(8) 聯盟委員會(Bureau)の權限の擴張。聯盟委員會提出、議事第一項はベルギー提出の議事第九項と同時に議せられて満場一致で下の如く決定した。

聯盟規則第十九條追加

戰終つて一同敵味方の別なくプール邊りにへばり付いた時、日は全く暮れてプールの波は水中照明に依つて綠に紫に輝き始めました。選手の大小波打つ太鼓腹にはアーク燈の光が鈍く反射して此の光景を眺めた人はキット岸に打ち上げられた抹香鯨の最後を思ひ出した事でせう。

終りに望んで一言付け加へますが、願くば世の多くの水泳愛護者の方々で浮ぶ限りの人は須く盛んに此の球の技を練り、少くとも三十歳以上の人々で一チーム揃ふならば勇しく吾がOBチームに挑戦あらん事を望みます。

- (1) ドイツ水泳聯合副會長ハツクス氏の歡迎の辭
- (2) 會長のドイツ水泳聯合に對する感謝の辭、併に會長の勧議により聯盟の創始者たる名譽會長ハーン氏（英國）に電信にて敬意を表することになつた。
- (3) 1928年アムステルダムにて開かれた前總會議事錄の確認。
- (4) ペルー及キューバの加盟確認。
- ラトギア及モロツユの加盟は名譽秘書の勧議により不承諾となる。
- (5) 世界記録表（1930年七月一日現在）の確認。前記録表に追加すべきものは下記の通りである。

子

100 米	自由 ギアラツティ	米 國	1:09.8	7/ 8/29	ホ ノ ル チ	55碼	米 國
同 上	オシボキツチ	米 國	1:09.4	25/ 8/29	サンフランシスコ	55碼	同
440 碼	自由 マツキム	米 國	5:47.4	8/ 8/29	ホ ノ ル チ	55碼	同
500 米	自由 ブラウン	和 蘭	7:18.0	23/ 3/30	ブルー ジュ	25米	ベルギー
880 碼	自由 マツキム	米 國	12:03.8	10/ 8/29	ホ ノ ル チ	55碼	米 國
200 碼	平泳 シュラーデル	ドイツ	2:57.8	17/12/29	マクデブルク	25米	ドイツ
100 米	背泳 ブラウン	和 蘭	1:21.0	27/11/29	グラヴエンハーゲ	25米	和 蘭
150 碼	背泳 クーパー	英 國	1:56.2	29/ 4/30	ロ ン ド ン	25碼	英 國

水泳者の旅行の場合アマター規則が侵犯せらるゝ虞ある場合聯盟委員會は之を管理、研究及び干渉する權力を有す。委員會は加盟國より總べての計算書、損益勘定書及び詳細を要求することを得。尙達犯水泳者の資格剝脱を當該統轄團體に進言す、若し統轄團體が委員會の裁量に従ふことを拒絶する場合には、統轄團體も同様に除名せらるゝことあるべし。

之が通つたのでベルギー提出の分は撤回された。

(9) 聯盟新規則 次の提案が聯盟委員會から提出されて満場一致で通過した。

第三十七條 之等の規則の解釋又は規則によりて解決し得ざる問題は聯盟總會に於て議せられ其決定は最終とす。

(10) オリムピック日程 1929年九月二十七日に開かれた聯盟委員會のオリムピック日程修正に關する決議は満場一致で確認された。

(11) 新飛込規則 1928年アムステルダムで開かれた總會で任命された飛込特別委員提出案は満場一致で可決された(之に就いては次號に記載する)

尙前記飛込特別委員會を通過した次の變更を確認した。

a. 飛込競技の豫選を省略すること

b. 飛込乗數の變更

No. 11. 前途中宙返り 1.7 1.8

No. 13. 後一回宙返り 13. 1.5

No. 24. 後踏切前逆飛 1.2 1.3

c. 女子スプリングボード飛込の規定飛三種を五種と増加すること。

d. 審判員の任務及特點法第一項に追加「優勝者、第二位、第三位等は審判員の絶對多數より其順位を受けたる競技者たるべし。絶對多數を算出するに第一位の如き上位は第二位第三位の如き下位よりも價値大なるものとす。

注意:此規則の添書に説明の爲例を示すこと。

e. 規定

通告せられたる以外の飛込をなしたる競技者が其飛込が正しきものよりの難易に係らず零點を受くべし。但し非常に類似せる場合は審判員の裁量に俟つ。

(12) 聯盟賞牌 ブラジルの提案により聯盟委員會は從來世界記録保持者に與へられた世界記録章の代りに又は之に加ふるに賞牌又は賞状、或は其兩者を與ふることにより聯盟の經濟狀態を考慮して之を製作すること満場一致で可決された。聯盟委員會は賞牌の圖案を加盟國から更に募集することになつた。

(13) 加聯合費の増額 此討議前に名譽秘書はルクセンブルクよりの手紙を朗讀した。それはルクセンブルクは會費が増額されると拂込困難なる旨を云つて居る。然し年額2ボンドを3ボンドに増額すると云ふ委員會の案は三十一票對八票で可決された。

尙國と國との對抗水上競技會又はウォーターボーロ

一競技會に對して1ボンドの課稅をする案は満場一致で可決された。但し一競技會中に行はるゝ之等の兩競技は一競技と見做すこととなつた。

(14) 名譽秘書の1932年ロサンゼルス行旅費の件、委員會提出。

過去のオリンピック水上競技に一回以上參加せる國又は1932年オリンピック競技に參加する國は各國の利益を世話する爲に聯盟名譽秘書がロサンゼルスに出張する爲に必要なる費用として25弗を寄附す。此寄附は二回に分ち1932年五月一日、及1932年三月一日以前に聯盟名譽會計に差出すべきものとす。其他の加盟各國は1932年三月一日以前に同目的にて5弗を寄附すべし。

寄附金の總計が名譽秘書の費用總額を超過せる時は超過額を寄附國へ寄附額に比例して返還すべし。此件は二十五票對十票にて可決された。

(15) 國際水球委員會の定款 之は提案第26のアイルランド提出のものと同時に討議された。アイルランドの提案は大英國(イングランド、スコットランド及びウェールズ)側にアイルランドを入れて大英國及びアイルランドとせよと云ふのであるが長い討議の結果投票を行つた處八票對八票、投票を遠慮したもの二十票でアイルランドの提案は否決された。名譽秘書提出による組織案はベルギーの動議による一個所の修正及び委員會の定款の改正の權能を聯盟總會にて保有することに修正して満場一致で可決された。(定款は別の機會に掲載する)。

(16) 加盟國代表委員の國籍 ベルギーの要求により加盟國の代表委員は其國に國籍を有せざる者でも差支へないことに二十七票對七票棄權二票で可決された。

(17) 聯盟委員及國際委員の旅費 此旅費を聯盟で支拂ふべしと云ふベルギーの提案は撤回された。

(18) 二總會の中間の時に於ける聯盟委員會の決定權 聯盟規約第六條の追加として聯盟委員會は非常の場合決定をなし此決定は直に有効とし但し次の總會に於て承認を得べしと云ふベルギーの提案は満場一致で可決された。

(19) 聯盟總會の期日に就き名譽秘書よりの豫告 聯盟規約第五條に次の追加をなすこと(チリ提案)は満場一致で可決された。

聯盟名譽秘書は總會期日より十二個月以前に其正確なる期日を豫告すること。

(20) 特別總會 チリ提案の次の如き規約第五條追

加は満場一致で可決された。

特別總會開催の要求接受後二ヶ月以内に聯盟名譽秘書は通知發送後五ヶ月以後に於て特別總會を開催すべし。

特別總會召集通知には召集の事由を明記し其特別總會にては其以外の事項を取扱はざること。

(21) 總會議事事項の公表 チリー提案による規約第八條の次の如き追加は満場一致で可決された。

名譽秘書は總會期日の五ヶ月以前に提案表を加盟各國に送附すべし。

(22) 總會緊急動議 チリー提案規約第八條を改正して緊急動議は三分の二以上の賛成を要すとする件は満場一致で可決された。

(23) 規約第十一條削除 チリー提案、満場一致で否決された。

(24) 規約第十五條に「又は國際競技會に於て」と追加するチリーの提案は國際競技會を國際對抗競技會と修正して可決された。

(25) 世界記錄の新種目 チリー提案による規則第三十五條中世界記錄種目中に 800米自由型を加へる件は十八票對八票で可決された。

(26) 下穿き着用取止め チリー提案、規則第三十五條の世界記錄の必要條項として水泳着の下に下穿きを着用すべしとあるを取除く件は満場一致で否決された。

(27) 規約十二條をオリムピック規定中に移すチリーの提案は満場一致で否決された。

(28) 國際飛込委員會の新規約 チエコスロヴアキアよりの提案は名譽秘書より數多の修正動議があつて次の様に満場一致で可決された。

聯盟總會は聯盟の國際飛込委員會の設立を決議す。該委員會は聯盟委員會によつて任命せられたる國籍を異にせる八名の委員よりなる。

飛込競技規則の變更は四分の三以上の賛成を要す。新委員會の規約は聯盟委員會に於て作成可決して効力を生ず。該委員會は國際水球委員會と大體同様にして聯盟は普通郵稅及び飛込規則の印刷費の外は費用を負擔せず、各委員の旅費は選出せられたる國に於て負擔すべし。

(29) 水球仕合のベルクヴァル式組合法の取止 チエコスロヴアキア及びハンガリー提出、下記チエコスロヴアキア提案は詳細なる討議の結果投票をして四十四票對二票で主意は可決された。

水球仕合のベレクヴァル式組合法は第四位第五位以

下を決定するのに不適當であり且第一回仕合にて敗れたる組は決勝の済むまで無駄に待つて居れず仕合を進めることが出來ないので群式組合法と取替へたい。此群式組合法は次の様な方法になるのである。即仕合に參加する各組は抽籤によつて三、四組宛の各群に分つて其群内の各組と仕合をなし其内の優勝組を集めて第二次群又は決勝群として同様に仕合を進める。聯盟委員會は此提案に基いて實行方法を作成すべし。

ハシガリーの提案は

チエコスロヴアキアの提案の修正であつて全案の各群中にヘッド・チームを置く。其ヘッド・チームは前回のオリムピック競技、歐洲選手權大會、歐洲水球仕合、國際對抗仕合の成績により聯盟委員會又は競技會管理委員會に於て選定し其他の組を抽籤によつて之に加へる。

チエコスロヴアキアの提案にハンガリーの修正をなしたものが十九票對十七票で可決された。

(30) 歐洲選手權大會日程 撤回。

(31) リレーに對する新規則 南アフリカ提出のオリムピック規定第五條に對する追加即「豫選に出場したるメムバーを決勝に於て變更することを禁止する」件は二十三票對六票で否決された。

第二日 1930年六月二日午後八時、同じ場所、二十國出席。

オーストリア、ベルギー、ブラジル、チエコスロヴアキア、デンマルク、フランス、ドイツ、大英國、オランダ、ハンガリー、アイルランド、イタリー、ニュージーランド、ペル、ボーランド、南アフリカ、スペイン、スエーデン、スキス、北米合衆國。

聯盟會長ドリニー氏（フランス）議長となり名譽秘書ドナート博士（ハンガリー）之を補佐した。

(32) ドイツ及プロシア兩政府の挨拶。

(33) 會長答辭。

(34) 會長選舉 ドリニー氏（フランス）重任。

(35) 兩副會長選舉 ビンナー氏（ドイツ）ファン氏（南アフリカ）兩氏重任。

(36) 聯盟委員選舉 ティラー氏（米國）アールストロエーム氏（スエーデン）、フリツク氏（ベルギー）、ホヂソン氏（ニュージーランド）四氏重任。

(37) 名譽秘書會計選舉 ドナート博士（ハンガリー）重任。

(38) オリムピック會議に對する代表二名及び國際

オリムピック委員會の實行委員會の永續評議員會に對する代表一名の任命。

前者にビンナー氏（ドイツ）及び名譽秘書ドナート博士任命せらる。

後者に名譽秘書當選したるもビンナー氏代理となる。

(39) モダーン・オリムピック・ペントスロンに對する代表二名の任命。

會長ドリニー氏及び名譽秘書兩氏任命せらる。

(40) 1930年オリムピック會議に關する名譽秘書の報告。

オリムピック會議は九十票對二十票でオリムピック競技の爲の缺勤日數の辨償を受けたる競技の參加を否決した。之は國際オリムピック委員會の實行委員會の辨償を受くることを得と云ふ決定に對して國際水泳聯盟から抗議したのが通つたのである。

又、各國際競技聯盟に相談さるべき筈である「報給を受ける旅行する」の意味を國際オリムピック委員會の實行委員會に照會した。

又、國際水泳聯盟及び國際陸上競技聯盟より1932年オリムピック競技大會準備委員會に要求した國際水泳聯盟のオリムピック管理委員の旅費を寄附要求は兩聯盟から撤回した。

(41) 聯盟規則書の刊行 該規則書は1932年十二月三十一日以前に刊行することとして聯盟委員會に委された。

(42) 次總會の期日及場所 次總會は1932年八月にロサンヂエレスルに開く筈であるが、期日は聯盟委員會で決定することとなつた。北米合衆國代表ファリス氏は總會がロサンヂエレスで開かれることを心から歓迎する旨を述べ各國代表者がロサンヂエレスに來られることを望んだ。

(43) 謝辭 會長より各代表者に總會中の協調の精神に對し又ドイツ水泳聯合の接待及び準備に就いて謝辭を述べた。

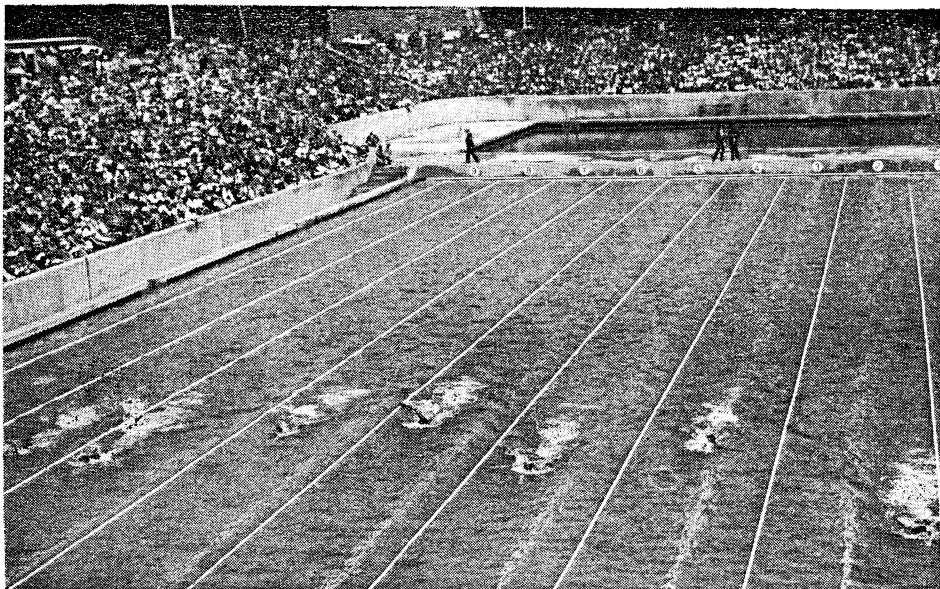
(44) 聯盟委員會に對する各國代表者の謝辭 スザ・リベイロ氏（ブラジル）聯盟委員會が第十二回總會を終了した事に對して感謝の意を述べた。

決定された オリムピック水上競技日程

第一日 午前九時 100米自由豫選
同九時三十分 女子200米平泳豫選
同十時十分 水球
午後三時 女子100米自由豫選

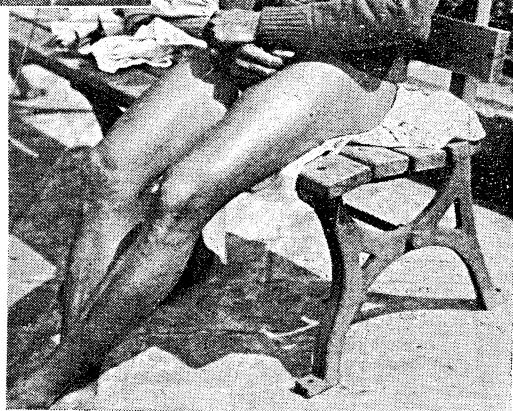
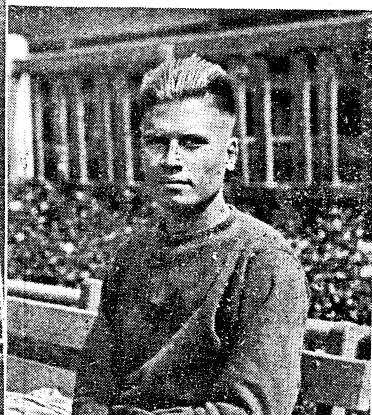
	午後三時	三十 分	100米自由準決勝
	同 三時	四十 分	水球
第二日	午前九時	三十 分	女子 200米平泳準決勝
	同 九時	五十 分	水球
	午後三時		女子 100米自由準決勝
	同 三時	三十 分	100米自由決勝
	同 三時	四十五分	水球
第三日	午前八時	三十 分	飛板飛込決勝（豫選なし）
	同十一時	三十 分	800米リレー豫選
	同十二時		水球
	午後三時		女子100米自由決勝
	同 三時	十五 分	400米自由豫選
	同 四時	十 分	水球
第四日	午前十時		400米自由準決勝
	同 十時	二十 分	女子100米背泳豫選
	同十一時		水球
	午後三時		男子飛板飛込三等迄の模範演技
	同 三時	三十 分	800米リレー決勝
	同 四時		女子200米平泳決勝
	同 四時	二十 分	水球
第五日	午前八時	三十 分	女子飛板飛込決勝（豫選なし）
	同十一時	三十 分	100米背泳豫選
	同十二時		女子 400米リレー豫選
	同十二時	二十 分	水球
	午後三時		女子飛板飛込三等迄の模範演技
	同 三時	四十 分	400米自由決勝
	同 四時		女子 100米背泳準決勝
	同 四時	三十 分	水球
第六日	午前十時		女子400米自由豫選
	同 十時	三十 分	1500米自由豫選二組
	同十一時	三十 分	水球
	午後三時		1500米自由豫選第三組
	同 三時	三十 分	200米平泳豫選
	同 四時		100米背泳準決勝
	同 四時	十五 分	女子100米背泳決勝
	同 四時	三十 分	水球
第七日	午前九時		女子高飛込決勝（豫選なし）
	同十一時	三十 分	女子 400米自由準決勝
	同十一時	五十五分	水球

第九回極東大會水上競技畫報



五〇のタヌの後

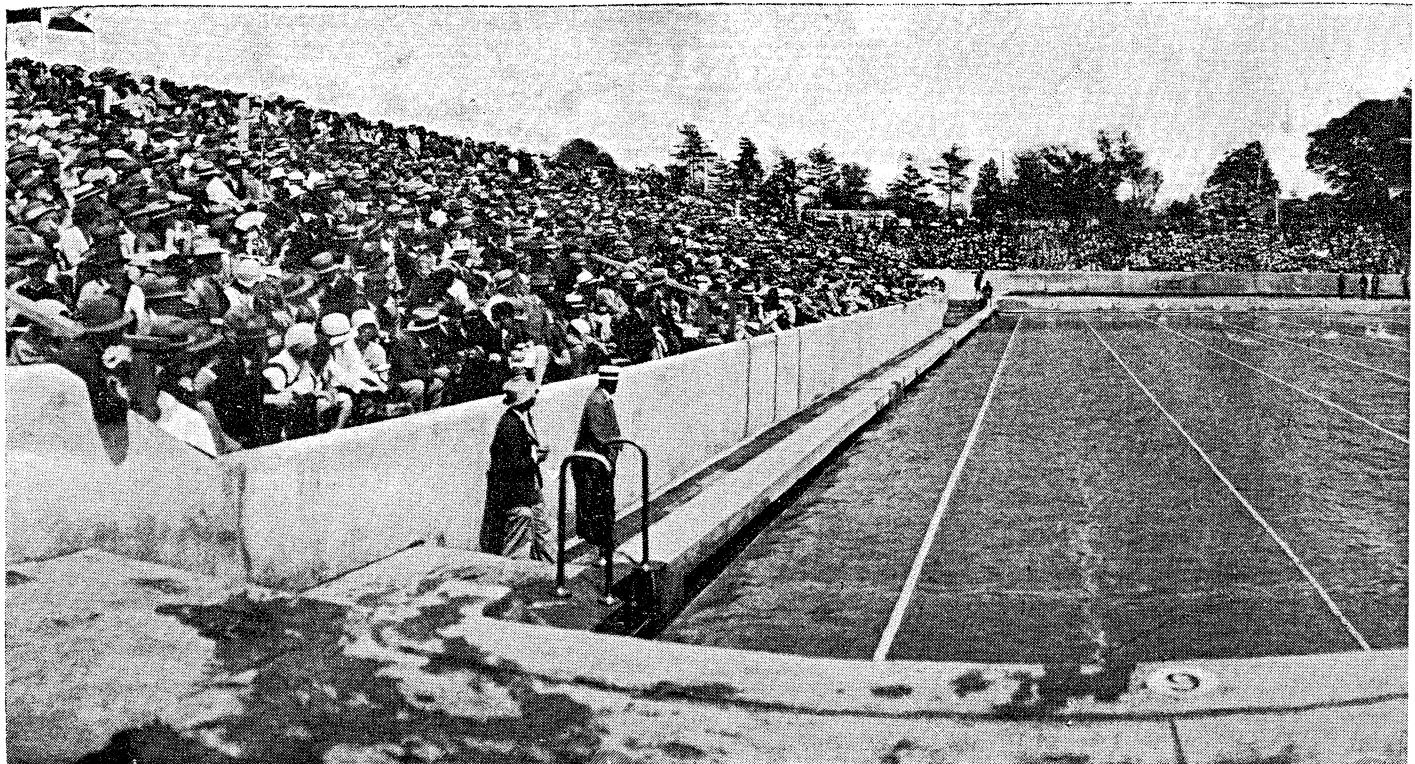
二〇〇ブレストに初めてフ
イルピンの旗を擧げたイル
デホンズ君



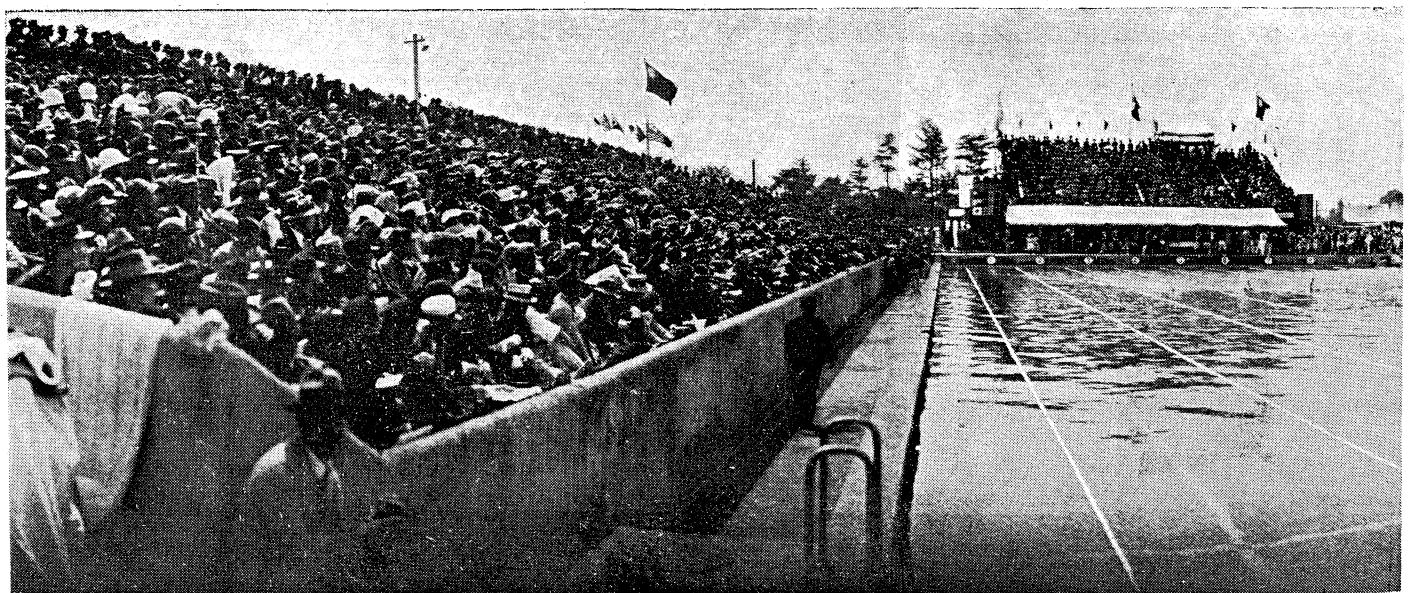
一五〇〇米自由型ノ優勝者横山隆志君



競技會

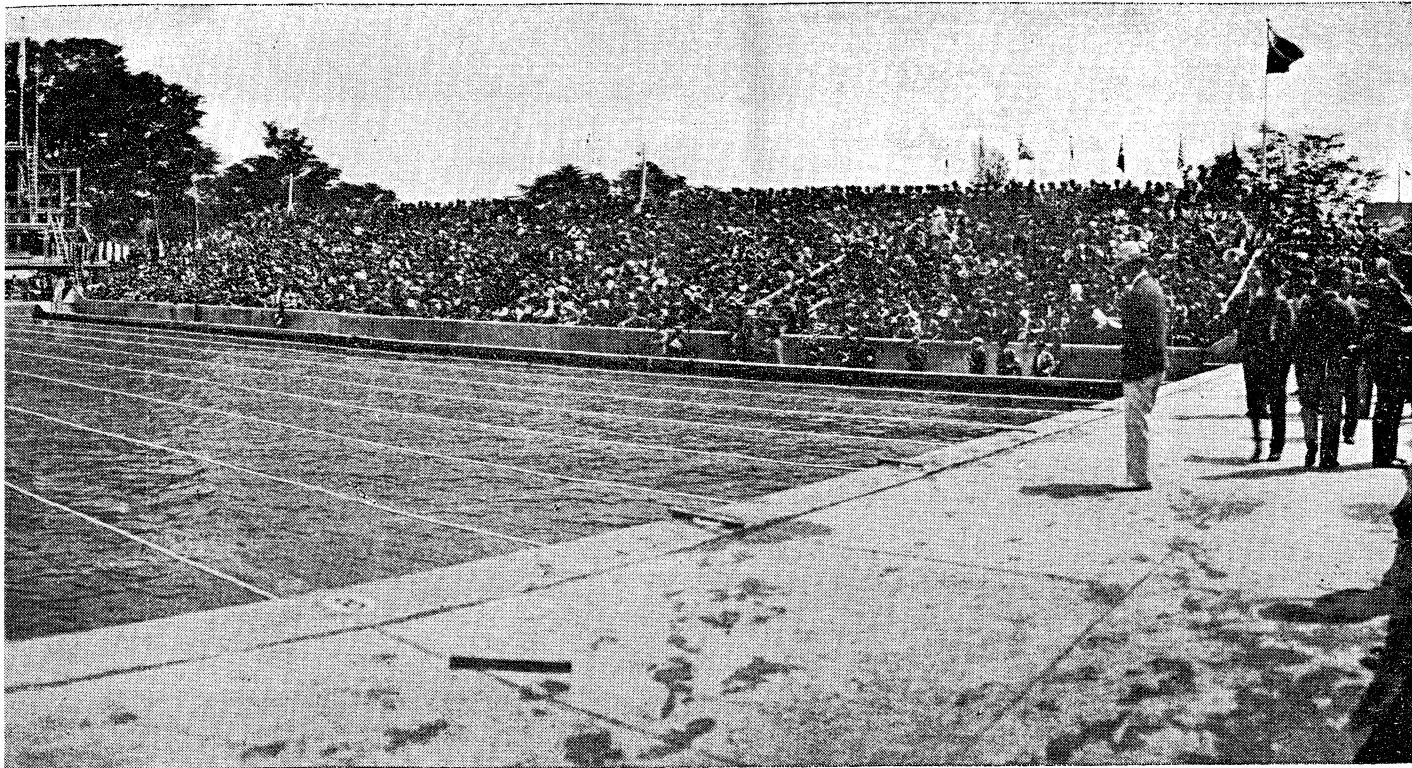


メインスタンド

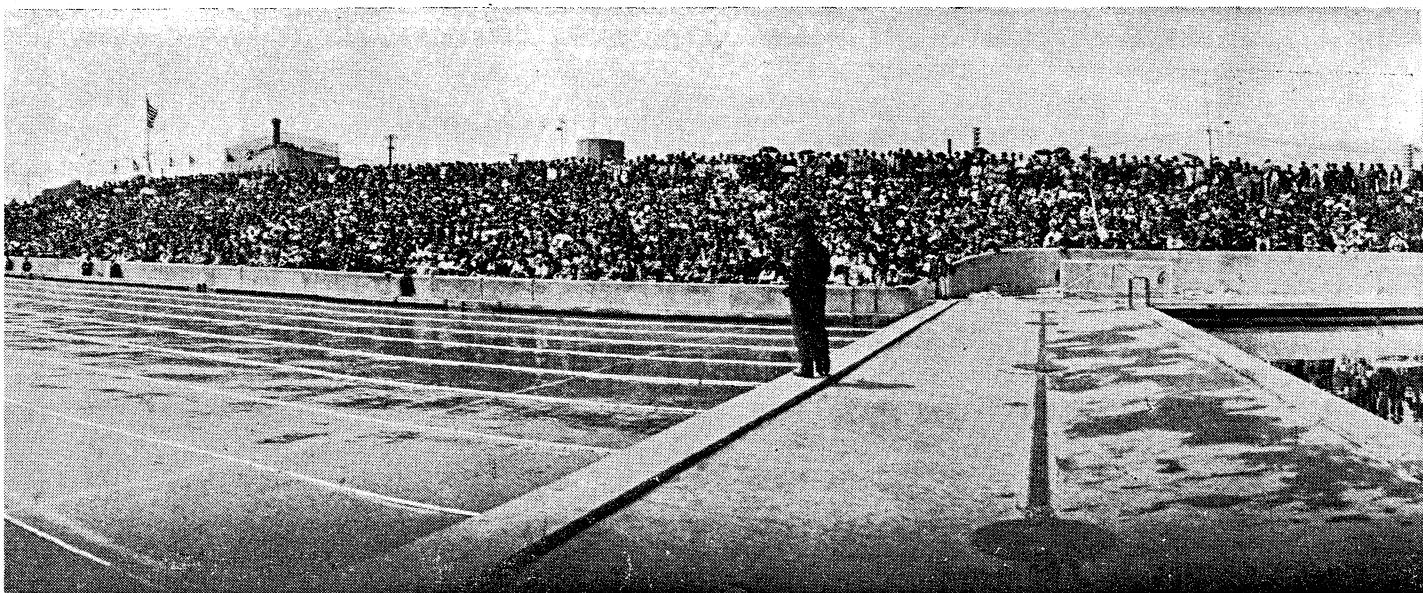


より下へ跳び台

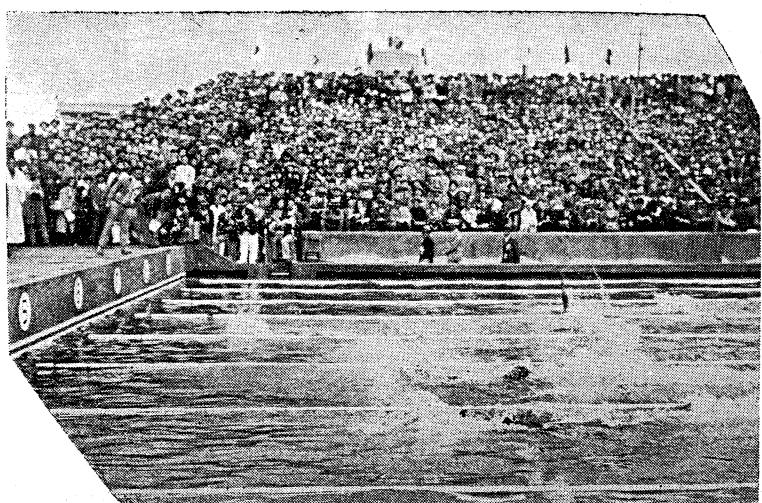
場全景



り飛込臺を望む



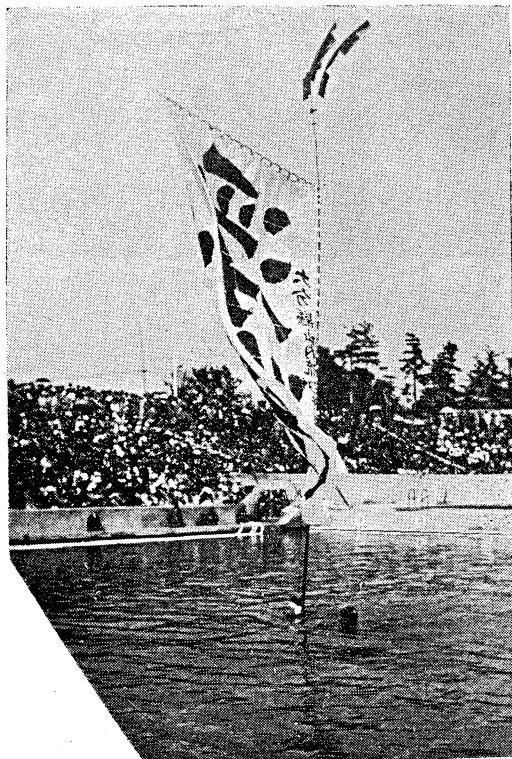
スタンドを望む



其一刹那 ゴールイン

★

★



白杵山内流の美技

★

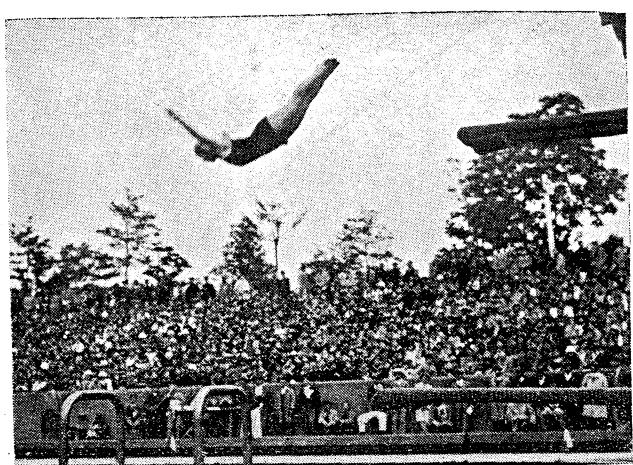
★



ウォーター ポーロ 決勝



女子ダイバーの群



飛

込

午後三時	200米平泳準決勝
同 三時 二十分	1500米自由準決勝
同 四時 二十分	100米背泳決勝
同 四時三十五分	女子 400米リレー決勝
同 四時五十五分	水球
第八日 午前九時	男子高飛込決勝(豫選なし)
同十二時	水球
午後三時	男子高飛込三等迄の模範演技
同 三時 三十分	200米平泳決勝
同 三時四十五分	女子400米自由決勝
同 四時	1500米自由決勝
同 四時 三十分	女子高飛込三等迄の模範演技
同 五時	水球
同 五時四十五分	終了

第九回極東選手権大会

水上競技公認記録

昭和五年五月廿八日(水)——卅一日(土)
新設明治神宮外苑水泳場(東京)
水路 長さ:50米 巾:2.5米 水路數:9コース
スタート臺高:70c.m.

情 况

天候	氣溫	水 溫	
		競泳池	飛込池
28日	曇	20.5	19.5
29日	晴	25.0	21.0
30日	晴	26.5	23.0
31日	晴	29.0	24.0

役 員

役員長	末 弘 嚴 太 郎
審判長	飯 田 光 太 郎
決勝審判主任	田 畑 政 治
計時員主任	石 本 己 四 雄
出發合圖員	小 林 荣 三
飛込審判長	杉 本 傳
水球役員主任	中 川 新 右 衛 門

第九回極東選手権大会は國民の多大の期待の裡に迎へられ、新設明治神宮プールの門出も芽出度、連日總裁秩父宮殿下及各宮殿下を始め奉り一萬を算する觀衆

がスタンドを埋め盡して賑かに舉行された。

結果は日本62、比島20、中華4と云ふ好成績で前回の不名譽を取かへす事が出來、極東記録22、又日本記録としては12個が數へられ、以て各競技者一般の緊張振りを知る事が出来る。

以下競技の結果を成るべく詳しく表記しやう、氏名の左端の數字は順位を示し(即、氏名は着順に従つて並べてある)括弧を附せるは入選せざる人である。所屬の次の數字は水路を示す、時間は分を示すに:を以てし、秒を示すには.を以てした。

極東選手権種目(男子競泳)

50米自由型

豫選 A 組

1 高 橋 成 夫	日 (4)	26.8
	(極東、日本對)	
2 高 石 勝 男	日 (6)	28.0
3 Jakaria (ジャカリ亞)	比 (5)	28.0
4 San Augustin (サン・アウグスチン)	比 (3)	28.2

(5) 梁 兆 文	中 (7)
-----------	-------

豫選 B 組

1 Ulka (ウルカ)	比 (3)	27.0
2 宮 本 武 夫	日 (4)	27.2
3 Ali (アリ)	比 (6)	27.6
4 益 田 佐 武 郎	日 (5)	28.0
(5) 陳 振 興	中 (7)	

決 勝

1 高 橋 成 夫	日 (8)	26.8
	(極東、日本對)	
2 高 石 勝 男	日 (7)	27.2
3 Ulka (ウルカ)	比 (6)	27.4
4 宮 本 武 夫	日 (5)	27.6
(5) 益 田 佐 武 郎	日 (4)	
(6) Jakaria (ジャカリ亞)	比 (2)	
(7) San Augustin (サン・アウグスチン)	比 (3)	
(8) Ali (アリ)	比 (1)	

100米自由型

豫選 A 組

1 高 石 勝 男	日 (5)	1:0.8
	(極東新記録)	
2 Ulka (ウルカ)	比 (4)	1:2.2
3 伊 藤 英 逸	日 (3)	1:3.4
4 Ali (アリ)	比 (7)	1:4.4

豫選B組

1 宮本武夫	日(4)	1:2.6
2 佐田徳平	日(5)	1:2.6
3 Jakaria (ジャカリヤ)	比(3)	1:4.6
4 San Augustin (サン・アウグスチン)	比(6)	1:9.6

決 勝

1 高石勝男	日(5)	1:0.8
	(極東新記録)	
2 宮本武夫	日(2)	1:2.2
3 Ulka (ウルカ)	比(8)	1:2.2
4 伊藤英逸	日(3)	1:2.6
(5) 佐田徳平	日(4)	
(6) Jakaria (ジャアリア)	比(7)	
(7) San Augustin (サン・アウグスチン)	比(6)	
(8) Ali (アリ)	比(1)	

400米自由型

豫選A組

1 武村清	日(3)	5:4.6
	(極東新記録)	
2 安田來吉	日(4)	5:17.8

3 Antero (アンテロ)	比(5)	6:7.6
-----------------	------	-------

豫選B組

1 米山弘	日(3)	5:5.2
	(極東新記録)	
2 田中一夫	日(1)	5:15.2
3 Tuburan (テュブラン)	比(4)	5:27.2

4 史興隆	中(6)	6:16.4
-------	------	--------

決 勝

1 武村清	日(7)	5:2.4
	(極東新記録)	
2 米山弘	日(8)	5:6.0
3 田中一夫	日(2)	5:12.6
4 安田來吉	日(4)	5:23.4
(5) Tuburan (テュブラン)	比(3)	
(6) Antero (アンテロ)	比(5)	
(7) 史興隆		

1500米自由型

決 勝

1 横山隆志	日(3)	20:3.4
	(極東、日本記録)	
2 武村寅雄	日(4)	20:51.4

3 牧野正藏	日(5)	20:56.0
--------	------	---------

4 鈴木重孝	日(6)	21:13.4
--------	------	---------

(5) Tuburan (テュブラン)	比(7)
---------------------	------

(6) Antero (アンテロ)	比(8)
-------------------	------

(7) 史興隆	中(2)
---------	------

100米背泳

豫選A組

1 入江稔夫	日(3)	1:14.2
--------	------	--------

2 Tahil (タヒル)	比(4)	1:16.0
---------------	------	--------

3 木村象雷	日(5)	1:18.0
--------	------	--------

4 Cabading (カバディング)	比(6)	1:23.4
---------------------	------	--------

豫選B組

1 片山兼吉	日(6)	1:16.0
--------	------	--------

2 大島正夫	日(3)	1:18.0
--------	------	--------

3 Sandakan (サンダカン)	比(4)	1:18.0
--------------------	------	--------

4 Agpoon (アグプーン)	比(7)	1:20.4
------------------	------	--------

(5) 梁兆文	中(5)
---------	------

決 勝

1 片山兼吉	日(2)	1:14.6
--------	------	--------

2 入江稔夫	日(7)	1:15.0
--------	------	--------

3 Tahil (タヒル)	比(8)	1:18.2
---------------	------	--------

4 大島正夫	日(6)	1:18.4
--------	------	--------

(5) 木村象雷	日(5)
----------	------

(6) Sandakan (サンダカン)	比(3)
----------------------	------

(7) Agpoon (アグプーン)	比(9)
--------------------	------

(8) Cabading (カバディング)	比(4)
-----------------------	------

200米平泳

豫選A組

1 Yldefonso (イルデフォンゾ)	比(3)	2:57.0
-----------------------	------	--------

2 馬渡勇喜	日(4)	3:0.2
--------	------	-------

3 松本隆重	日(7)	3:0.4
--------	------	-------

4 Bartuaeo (バルチュラエ)	比(5)	3:1.6
---------------------	------	-------

(5) 羅次郷	中(6)
---------	------

豫選B組

1 Jikirum (ヂキルム)	比(6)	2:53.2
------------------	------	--------

2 鶴田義行	日(7)	2:55.0
--------	------	--------

3 Arasad (アラサド)	比(3)	2:57.4
-----------------	------	--------

4 塚原茂樹	日(5)	2:58.6
--------	------	--------

(5) 楊元華	中(4)
---------	------

決 勝

1 Yldefonso (イルデフォンゾ)	比(7)	2:53.4
-----------------------	------	--------

2 Jikirum (ヂキルム)	比(8)	2:54.0
------------------	------	--------

3 鶴田義行	日(5)	2:54.6
--------	------	--------

4 塚原茂樹	日(4)	2:59.0	(7) 樋口榮一	日(6)
(5) Arasad (アラサト)	比(2)		200米自由型	
(6) 馬渡勇喜	日(1)		決勝	
(7) Bartuaso (バルチュラリ)	比(6)		1 武村清	日(2) 2:20.0
(8) 松本隆重	日(3)		2 浦木義夫	日(8) 2:24.2
200米リレー 決勝			3 安田來吉	日(4) 2:26.0
1 宮本武夫			4 鈴木重孝	日(5) 2:28.6
高橋成夫			(5) 小杉忠治郎	日(6)
益田佐武郎	日(7) 1:46.8 (日本國際新記録)		(6) 井澤和夫	日(3)
高石勝男			(7) 坂上安太郎	日(7)
2 Ali (アリ)			(8) 丹下良一	日(9)
Jakaria (ジャカリヤ)			1000米自由型	
San Augustin (サン・アウグスチン)	比(5) 1:51.6		決勝	
Uka (ウルカ)			1 牧野正藏	日(6) 13:31.4 (日本新記録)
3 梁兆文			2 西條與修	日(5) 14:36.8
郭鳳宸			3 五十嵐力英	日(4) 14:36.8
史興隆	中(3) 2:06.4		(4) 山本操	日(3)
陳振興			200米背泳	
公開競技			豫選A組	
50米自由型			1 根來幸成	日(4) 2:49.6
豫選A組			2 鈴木正雄	日(7) 2:50.4
1 益田佐武郎	日(5) 27.6		3 清政武夫	日(5) 2:52.4
2 早川貞正	日(3) 27.8		4 伊澤嘉之助	日(3) 2:53.0
(3) 児玉博	日(2) 28.6		(5) 松村元義	日(6)
(4) Escarante (エスカルンテ)	比(7) 28.6		豫選B組	
(5) 太田得爾	日(6)		1 河津憲太郎	日(6) 2:53.6
(6) 財部四郎	日(4)		2 若山瀧美	日(8) 3:0.0
豫選B組			3 土井一生	日(4) 3:4.0
1 横田弘	日(4) 27.8		決勝	
2 坂本新	日(5) 27.8		1 鈴木正雄	日(4) 2:49.6
3 林忠雄	日(3) 28.0		2 根來幸成	日(8) 2:50.4
(4) 河石達吾	日(6)		3 伊澤嘉之助	日(2) 2:50.8
(5) 武田正彦	日(2)		4 河津憲太郎	日(3) 2:52.6
豫選C組			(5) 清政武夫	日(5)
1 熊野佐一	日(4) 28.2		(6) 土井一生	日(6)
2 樋口榮一	日(6) 28.4		400米平泳	
(3) 森好男	日(5) 28.6		決勝	
決勝			1 松本隆重	日(5) 6:35.0
1 熊野佐一	日(8) 27.6		2 關禮治郎	日(2) 6:43.4
2 早川貞正	日(7) 27.8		3 小山賢之助	日(6) 6:46.2
3 益田佐武郎	日(4) 28.0		4 粟井義男	日(4) 7:3.4
4 坂本新	日(2) 28.0		(5) 霜三雄	日(8)
(5) 横田弘	日(5)			
(6) 林忠雄	日(3)			

公開女子競泳50米自由型決勝

1	松澤 初穂	日 (7)	35.0
(日本對記錄)			
2	荒田 雪江	日 (1)	35.6
3	神谷 春子	日 (2)	36.4
4	安藤 操	日 (5)	36.4
(5)	宮城 清子	日 (6)	
(6)	片山 荣子	日 (4)	
(7)	南部 千賀子	日 (3)	
(8)	濱崎 梅榮	日 (8)	

100米自由型決勝

1	荒田 雪江	日 (5)	1:21.4
2	永井 峰子	日 (2)	1:22.8
3	小澤 敏子	日 (6)	1:24.6
4	宮城 清子	日 (9)	1:24.6
(5)	宮崎 百合恵	日 (8)	
(6)	隠岐 美彌子	日 (3)	
(7)	片山 荣子	日 (4)	
(8)	川田 泰代	日 (7)	

200米自由型決勝

1	市口 房子	日 (4)	3:2.6
(日本新記録)			
2	鈴木 里子	日 (9)	3:5.8
3	宮崎 百合恵	日 (5)	3:11.6
4	小澤 敏子	日 (6)	3:13.2
(5)	隠岐 美根子	日 (8)	
(6)	水谷 起美子	日 (1)	
(7)	鶴澤 千鶴子	日 (2)	
(8)	藤原 萬里子	日 (6)	

100米自由型決勝

1	永井 峰子	日 (7)	6:32.0
2	市口 房子	日 (4)	6:34.4
3	鈴木 里子	日 (5)	6:56.2
4	水谷 起美子	日 (6)	7:19.6

200米背泳決勝

1	久原 寛子	日 (3)	1:40.6
2	生田 美代子	日 (4)	1:40.8
3	南 ミヤ子	日 (5)	1:44.0

4 中川 チエ子 日 (6) 1:46.0

(5) 鶴澤 千鶴子 日 (8)

(6) 高野 満江 日 (7)

200米背泳決勝

1 久原 寛子 日 (7) 3:31.4

2 生田 美代子 日 (6) 3:39.0

3 南 ミヤ子 日 (5) 3:45.0

4 高野 満江 日 (4) 3:52.8

(5) 中川 チエ子 日 (3)

100米平泳決勝

1 前畑 秀子 日 (3) 1:30.8

2 渡邊 やす子 日 (4) 1:46.2

3 田畑 百子 日 (2) 1:47.2

4 吉村 富士 日 (5) 1:55.0

(5) 鈴木 信子 日 (7)

(6) 粟村 徳 日 (6)

(7) 朱教 新 中 (8)

200米平泳決勝

1 前畑 秀子 日 (3) 3:16.8

(日本新記録)

2 田畑 百子 日 (4) 3:36.4

3 渡邊 やす子 日 (5) 3:41.0

4 吉村 富士 日 (6) 3:59.0

(5) 鈴木 信子 日 (2)

飛込競技男子スプリング・ボード飛込

順位 氏名 所属 飛順 順位點 競技得點

1 原 西三 日 (5) 7 109.52

2 水谷 泰夫 日 (7) 14 106.40

3 鈴木 康友 日 (2) 15 105.70

4 清水 治 日 (4) 20 100.42

(5) 山内 辰雄 日 (6) 21 102.90

(6) 岩切 盛行 日 (1) 28 98.24

郭鳳宸(中華)は棄権

男子高飛込混合競技

1 岩切 盛行 日 (5) 11 65.78

2 水谷 泰夫 日 (4) 13½ 65.58

3 井上 一郎 日 (2) 14 64.54

4 永松 武 日 (1) 16 64.16

5 山内 辰雄 日 (6) 20½ 62.76

6 斎田 季夫 日 (3) 30 54.42

女子スプリング・ボード飛込

1	小澤 芳子	日	(1)	9	52.30
2	藤田 元子	日	(4)	9 ^{1/2}	47.60
3	御子柴 初子	日	(2)	16 ^{1/2}	42.88
4	金坂 干代子	日	(5)	18	42.06
(5)	石渡 桂子	日	(3)	25	35.64

陳玉鶴(中華)は棄権

女子高逆飛競技

1	藤田 元子	日	(2)	5 ^{1/2}	24.00
2	石渡 桂子	日	(1)	9 ^{1/2}	22.40

水 球

豫 選 準 決 勝 決 勝

{帝大 1 (1 : 0)	
{慶大 6 (3 : 3)	— {2 (1 : 1)
{日大 1 (1 : 0)	
{早大 13 (5 : 8)	— {4 (2 : 2) — {10 (6 : 4)
中華	— {2 (1 : 1)

帝 大		慶 大	
大島 幹義	LF	澤海 東助	
大木 直正	CF	木村 清兵衛	
橋爪 幸大	RF	清水 清秋	
植川 武夫	HB	坂倉 隆吉	
井澤 和夫	LB	大原 織政	
村井 清	RB	平岡 良二	
小林 荣一	GK	笛島 彥次郎	
1 (1 : 0)	G	(3 : 3)	6
3 (2 : 1)	GT	(0 : 0)	0
13 (6 : 7)	FT	(6 : 8)	14
0	CT		0
0	PT		0

日 大

日 大		早 大	
松下 昌澄	LF	坂上 安太郎	
片岡 忠	CF	竹林 隆二	
鬼頭 正雄	RF	富永 一	
柴田 三郎	HB	藤田 明	
佐々木 勘	LB	時任 嚇	
村山 坦郎	RB	吉川 重雄	
朝比奈 正泰	GK	土井 修爾	
1 (1 : 0)	G	(5 : 8)	13
3 (2 : 1)	GT	(1 : 0)	1
3 (3 : 0)	FT	(4 : 0)	4
0	CT		0
0	PT		0

慶 大		早 大	
澤海 東助	LF	坂上 安太郎	
木村 清兵衛	CF	竹林 隆二	
清水 清秋	RF	富永 一	
坂倉 隆吉	HB	藤田 明	
大原 織政	LB	時任 嚇	
平岡 良二	RB	吉川 重雄	
笛島 彥次郎	GK	土井 修爾	

2 (1 : 1)	G	(2 : 2)	4
2 (0 : 2)	GT	(3 : 1)	4
2 (0 : 2)	FT	(3 : 10)	13
0	CT		0
0	PT		0

中 華		早 大	
陳振興	LF	坂上 安太郎	
梁兆文	CF	竹林 隆二	
黃烈光	RF	富永 一	
陳其松	HB	藤田 明	
揚元華	LB	時任 嚇	
郭鳳宸	RB	吉川 重雄	
羅次鄉	GK	土井 修爾	

2 (1 : 1)	G	(6 : 4)	10
2 (0 : 2)	GT	(0 : 2)	2
5 (4 : 1)	FT	(4 : 4)	8
0	CT		0
0	PT		0

明治神宮外苑水泳場工事経過の概要

松澤一鶴

明治神宮水泳場と云ふものが考へられる様になつたのは全く陸上競技場と同じ時期であつたと云ふ。明治神宮外苑が設計される時に當りて、阪谷男爵が競技場を附屬せしむる事を發案され、其の時の最初の案には現在のトラックのロング・サイドに並行して水泳プールが設けられる豫定であつた。其の後再三設計變更があつて、工合が悪いと云ふのでプールは陸上競技場と離され、段々と持廻つた揚句が現代敷地が其の豫定地とされるに至つた。——と云ふ事を此頃に男爵御自身から述懐として伺つた。先此を明治神宮プールの發祥と考へるべきであらう。

陸上競技場の計畫は其の後實現せられて大正十三年の秋完成せられ、同時に内務省に依つて明治神宮競技會が行はれた。競技場は持たないながら水泳も其の一

に加へられ、此の大會を遂行せんが爲に集つた全國の有力な水泳團體の手に依つて、本聯盟は創立（大正十三年十月三十日）せられたのであつた。第一回の水泳は十一月の冷い水の中で行はれた。此の時の設備の不十分なる事に鑑みて、水上競技聯盟より當局に對し、神宮プール建設請願の運動となつたのである。此が本聯盟と神宮プールとの結縁であつた。

其の後種々のいきさつがあつた後、諸競技場建設にあてられた資金は野球場と相撲場になつた。其の間によく我々の願も容れられず、思はず駄々をこねる様な破目になつた事もあつた。そしてそれから約七年。桃栗三年ならずとも柿の類でも其の頃播いた種ならば實が結ぶ年月が経つて居るのだ。プールでも何とかならなくてはならない時機になつて居つたのであらう。昭和三年の水泳のシーズンを閉ぢた頃、再び神宮水泳場期成の機運が起つたのであつた。（思へば長い怠慢だつたとも云へる）

昭和四年の春になつて漸く具體案を得て、あまねく世に問ふたのであつたが、幸に我聯盟の夫迄の仕事も直に認められ、意想外の反響があつたとは云ふものの建設資金の全部に對しては九牛の一毛にも當らぬ有様であつた、遂に最初の計畫であつた昭和四年の第五回明治神宮大會には間に合せる事が出來なかつた。

四年の暮、内閣瓦解、緊縮内閣、金解禁、議會解散と世の動きが、我々のこんな仕事にまで影響して、世の總ての反響が全くくなつて終つた。茫然自失した我々の知覺を呼び覚したものは、今年の極東大會であつた。此に間に合はさなければとて必死の運動を再開し、幸に阪谷男爵の御助力を得て一道の光明を見るに至つたのである。

昭和五年三月一日、總選舉が終つて僅か一週間後、文部大臣田中隆三閣下の御力添を得て、大臣官邸を借用し本聯盟會長末弘嚴太郎の依頼により、明治神宮奉贊會長阪谷男爵及大日本體育協會長岸清一氏の名で財界の有力者の方々に御集りを願ひ、極東大會の水泳競技場を作る目的で助力を乞ふたのであつた。此に依つて幸にも多くの賛成を得る事が出來、財源に對する保證が得られるに至つたのである。

同月七日明治神宮外苑評議員會に於て、今次の寄附行為の内、プールのみ作る事を第一期工事として承認し、極東大會に使用する事の了解を得、十一日奉讚會評議員會に於て奉讚會の事業としてプール建設の事が承認せられたのであつた。一方に工事の設計を急いで三月廿日入札の結果大林組の手に落札し、愈々多年宿

望の神宮プールが起工される事になつたのである。而しながら大會迄五十日を餘すのみのスピード工事で完成を心配しながらも、希望に満ちて甚だ嬉しかつた。

其の頃は外苑の一隅は見る間に姿を變へ始めた。變りつゝある中で三月廿七日に清祓ひの式があけられたと思ふ間もなく、五月廿五日には假の落成式に徳川公爵がテープを切られ、廿八日には競泳のスタートが切られると云ふ超モダーン振りである。設備不完全ながらに極東大會も滞りなく済んで、直に残りの仕上工事にかかり、七月十日を期して假設備ながら一般公衆の爲に公開する事も出来る様になつた。

而しながら我々の仕事は此で済んだのではない。我々は更に完全な設備を附して、初期的目的である明治神宮に奉獻しなければならぬ、現代の儘では奉獻するには恐多い姿なのである、スタンドを整へ、諸設備を完成する爲には更に十五萬圓の費用を要する。敢て第一期工事の概略を報告すると同時に、全計畫を完成さすべく皆様の御援助に俟つ次第である。

明治神宮外苑水泳場工事概要

一、規 模

敷地總面積	• 2,165坪
競 泳 場	1,250平方米 (413坪)
飛 込 場	450平方米 (149坪)
觀覽席其他	537坪

(イ) 競泳場

長50米	巾25米	水深1.50米乃至2.10米
水量2,250立方米		競泳用水路 9 コース

(ロ) 飛込場

長25米	巾18米	水深4.00米乃至5.30米
水量2,094立方米		競泳用水路 8 コースを備へ競泳にも使用し得る。

(ハ) 飛込塔 (建坪72.1平方米)

固定臺 10米	7.5米	6.25米	5.0米
3.75米	3米	(以上六種)	
スプリングボード	3米(2)	1米(1)	(以上二種)
飛込場に附屬す、但現在は鐵骨のみ完成す。			

二、構造及設備

鐵筋混泥土造内部タイル貼モルタル塗仕上にして南北東の三方を傾斜地とし約七千人の觀覽席に供へ西方に約七百人を收容すべきスタンド選手室其他必要なる設備を假設す

備考 本假設物は第二期工事として本建築に改築すべく本年十月着手明年三月竣工の計畫なり

三、給 水

水源は東京市水道にして既設水道管より分岐し一旦給水槽を経て導入する装置とす

四、排 水

既設排水本管に連接して澁谷川に放出す

五、工事費

本工事に要せし費用別項の通り

外苑水泳場建設收支決算（第一期）

昭和五年六月末日現在

收 入 の 部	
寄 附 金 收 入	79,790.000
水 泳 競 技 場 收 入	210.000
計	80,000.000
支 出 の 部	
水上競技場費	68,340.310
敷地片付費	3,326.940
給水工事費	5,262.200
雜 工 事 費	149.230
工 事 雜 費	14,297.200
計	91,375.880
不 足 額 差引	11,375.880
外に支拂未済見込額	
水上競技場費	3,025.000
内 譯	
タ イ ル 張 工 事	655.000
盲暗渠排水處理工事	690.000
タ イ ル	1,220.000
セ メ ン ト	360.000
樹木移植費(直營)	100.000
敷地片付費	836.370
内 譯	
測量及雜役支拂分	19.890
支障樹木移植並手入	157.000
樹木移植手直其他處理	659.480
給水工事費	3,700.000
内 譯	
特別栓新設工事	3,000.000
水 道 料	500.000
導 水 管	200.000

工 事 雜 費	610.500
内 譯	
雅役傭役(第一回)	5.000
雅役傭役(第二回)	60.500
嘱託員七月分給料	505.000
電燈料六月まで	40.000
計	8,171.870
不 足 見 込 額	總差引 19,547.750

文部省體育講習會(水泳)開催

文部省では今年より大々的に體育獎勵を計りつゝあるが今夏次の如く講習會を催すこととなり水上聯盟に於ても之が後援をなすこととなつた希望者は參加され度し。

一、期日及期間

昭和五年八月十五日より二十四日まで十日間

二、會 場

- (一)講 義 明治神宮外苑(日本青年館)
- (二)實地演習 明治神宮外苑(神宮プール)

三、講習員資格豫定人員

學校、青年團、體育運動團體、工場、會社、府縣市町村等の體育關係者にして水泳の心得ある者百五拾名

四、講習科目及講師

(一)講 義

一、日本水泳界の現在と將來

日本水上競技聯盟會長 法學博士 末弘嚴太郎

一、日本游泳歷史 外山 高一

一、競泳史(日本、世界の記録、世界の現勢)

日本水上競技聯盟理事 理學士 松澤 一鶴

一、水泳生理 醫學博士 太田 正隆

一、水泳醫事

日本游泳聯盟會長 醫學博士 千葉 真一

一、「プール」の設計

日本水上競技聯盟理事 理學士 松澤 一鶴

一、競技會開催注意

日本水上競技聯盟競技委員 經濟學士 白山源三郎

一、計時及び距離測定

日本水上競技聯盟評議員 理學博士 石本巳四雄

一、競技規則解説

日本水上競技聯盟評議員 理學士 飯田光太郎

一、水上競技一般の教授法

日本水上競技聯盟理事 杉本 傳

一、救助法、監督法並指導心得

日本游泳聯盟副會長 工學士 鈴木和志理

一、競技法

(イ)競泳

日本水上競技聯盟競技委員 和久山修三

(ロ)ウォーターボロ

日本水上競技聯盟競技委員 吉本 祐一

(ハ)ダイビング

日本水上競技聯盟競技委員 文學士 水谷泰夫

一、各流泳法

(イ)神傳流 日本游泳聯盟副會長 鈴木和志理

(ロ)水府流 日本游泳聯盟顧問 本田 存

(ハ)向井流 日本游泳聯盟副會長 岩本忠次郎

一、飛込法 日本游泳聯盟會長 千葉 真一

一、游泳教授法 日本游泳聯盟顧問 本田 存

(二)實地演習

第一部 水上競技を主とするもの

一、競泳(クロール、平泳、背泳、スタート、ターニング)

講 師 松澤 一鶴

同 和久山修二

同 杉本 傳

實演者 鶴田 義行

同 高石 勝男

同 入江 稔夫

一、飛込(ダイビング)

講 師 水谷 泰夫

實演者 原 西三

同 岩切 盛行

同 山内 辰雄

一、水球(ウォーターボロ)

講師並實演者 吉本 祐一

第二部 日本游泳法を主とするもの

一、游泳法

(イ)神傳流

講 師 鈴木和志理

實演者 外山 高一

(ロ)水府流

講 師 本田 存

實演者 千葉 真一

同 宇田川五郎

(ハ)向井流

講 師 仲野 秀治

實演者 岩本忠次郎

一、救助法

講 師 鈴木和志理

實演者 岩本岩次郎

同 大野 原行

一、飛込法

講師並實演者 千葉 真一

『備考』 講習員は上記二部の中何れか選定し豫め申出をなし其の實地指導を受くるものとす

五、參觀

講習會中競技會其の他適當の場所を參觀することあるべし

六、宿舎 宿泊希望の方は其の旨文部省へ申込まるれば日本青年館(一泊五十錢・食費三食七拾五錢)にて御世話せられます

昭和四年度水上競技日本新記録 (男子の部)

種目	姓 名	所 屬	時 間	場 所	日 附
400自由型	佐 田 德 平	明 大	5: 0.4	八 澪	4.7.27
同	佐 田 德 平	明 大	4:58.6	八 澪	7.28
800自由型	牧 野 正 藏	見 付 中	10:42.0	築 港	9. 1
1000自由型	横 山 隆 志	高 知 商	13:55.8	玉 川	9.28
1500自由型	横 山 隆 志	高 知 商	21:16.4	玉 川	9.28
同	田 中 一 夫	銚 子 商	21:16.2	玉 川	8. 4
同	武 村 清	明 大	^21: 9.8	玉 川	8. 4
同	武 村 寅 雄	東京市二中	^20:59.0	玉 川	9.28
同	横 山 隆 志	高 知 商	^20:57.0	玉 川	9.28
同	武 村 寅 雄	石 神 井	^20:56.8	辨 天 島	8.15
同	武 村 清	明 大	^20:54.0	玉 川	8. 4
同	牧 野 正 藏	見 付 中	^20:44.2	辨 天 島	8.16
50背泳	入 江 稔 夫	早 大	^ 35.0	築 港	7.28
100平泳	鶴 田 義 行	明 大	1:14.8	八 澪	7.27

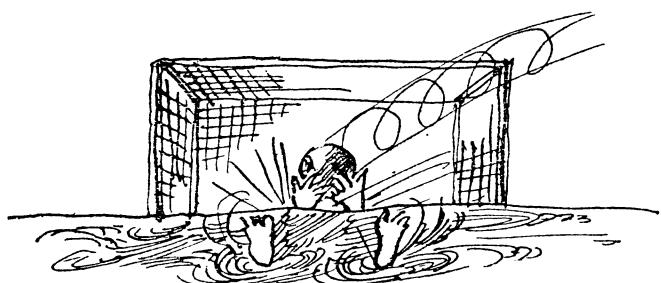
200平泳	鶴田義行	明大	2:48.8	八八	瀬瀬	7.28
○ 同	鶴田義行	明大	* 2:45.0			7.27

*.....世界記録を破りたり、公認申請中

○.....最高日本記録

△.....國際記録を破りたるもの

◎.....今年始めて作られたるもの



田畠理事猛然と飛び来る球を顔と手と足にて
軽く受け止めるの圖

昭和四年度水上競技日本新記録 (女子の部)

種目	姓 名	所 屬	時 間	場 所	日 附
50自由型	安藤操	京都武徳	35.8(對)	玉川	4.9.29
同	安藤操	京都武徳	35.6	築港	9.23
○ 同	松澤初穂	市岡女	35.0	築港	9.23
○ 100自由型	中村由喜恵	京府一女	1:20.4	八瀬	9.7
200自由型	宮崎百合恵	文華高女	3:11.4(對)	玉川	8.4
同	市口房子	日女商業	3:8.6	玉川	8.4
同	鈴木里子	京府二女	3:8.2	八瀬	9.8
同	中村由喜恵	京府一女	3:8.0	八瀬	9.7
○ 同	鈴木里子	京府二女	3:6.0	八瀬	9.7
400自由型	鈴木里子	京府二女	6:51.6	八瀬	9.7
同	鈴木里子	京都武徳	6:50.8	築港	9.23
同	市口房子	日女商業	6:48.6	玉川	8.3
○ 同	市口房子	日女商業	6:27.8	玉川	9.29
○ 800自由型	鈴木里子	京武徳踏	14:18.2	築港	9.23
○ 50背泳	久原寛子	同志社女	④ 46.4	八瀬	9.8
100背泳	生田義代子	臺北	1:37.6	玉川	9.29
○ 同	守岡初子	妙寺小學	1:37.6	玉川	9.29
200背泳	高野満江	東女水俱	④ 4:01.4	隅田川	5.5
同	加藤好子	愛知淑徳	④ 3:47.8	玉川	6.30
同	飯村壽江	仙臺	④ 3:44.4	玉川	6.30
同	菊池貴美子	川崎女	④ 3:43.8	玉川	6.30
同	久原寛子	同志社女	④ 3:35.4	八瀬	7.28
同	久原寛子	京都武徳	④ 3:34.6	玉川	8.3
同	守岡初子	妙寺小學	④ 3:30.8	築港	9.23
○ 50平泳	田畠百子	京都女	47.4	八瀬	9.8
100平泳	前畠秀子	橋本小學	1:33.0	築港	9.23

◦ 100平泳	前 畑 秀 子	橋本小學	* 1:30.2	ワイキキ(4)	8. 7
200平泳	前 畑 秀 子	橋本小學	3:21.4	玉 川	6.30
◦ 同	前 畑 秀 子	橋本小學	3:19.8	玉 川	9.29
◦ 200リレー	宮 城 清 子 鈴 木 里 子 水 谷 起 美 子 安 藤 操	京都武德會 チーム	2:31.2	玉 川	9.29
300メドレー リレー	久 原 寛 子 田 畑 百 子 中 村 由 喜 恵	京都武德會 女子踏水會	② 4:44.0	八 濱	9. 7
◦ 同	守 岡 初 子 前 畑 秀 子 兒 島 カズエ	和歌山伊都 體協チーム	② 4:39.2	築 港	9.23

*.....全米女子水泳大會に於て作られ、米國記録となる

参考記録

女 50背泳	宮 崎 百 合 恵	修武館水泳	44.2	玉 川	2.10. 2
(汎太平洋)					

日本國際新記録なし

昭和四年度 日本水上競技 Best-Ten.

もう少し古くなつて今頃の発表もどうかと思つたが、多くの雑誌のが新聞に発表されたものゝ轉載である爲、不満であるから、公式のものとして敢て發表する次第である。

I 競泳に就いて

1. 記録は全部加盟團體より報告されたる競技會に就てのみ考慮した。報告は但昭和四年十二月十日締切とした。故に締切後のものは編輯が煩雜となる爲殘念ながら一切此を割愛した。爲に漏れたるものもあるであらう。どうぞ今年からは競技會は細大漏らさず、其の加盟團體で管理されたものは、早い中に、聯盟の規定に従つて御送り下さる事を希望する。

2. 總てタイムの順に配列し同タイムの者は全部同位とし、上位より十人を選んだのであるが、十位に同タイムある時は同位者全部が加へられてある。同位者の配列は假に、長水路の者、月日の早きもの、競泳の決勝に出したるもの、同

一競泳の順位の先なるのを先とした。

3. 個人に就て同タイムも大體2項の標準で其の授用を選擇した。
2. リレーはメンバーが異れば同一所屬でも異なるチームとした。

II 飛込に就て

飛込競技は其性質上、多數の會を統一して順位を決定する事が困難である事は明瞭であるが、暫く次の方法に依り、飛込競技委員に於て考慮して決定したのである。

1. NSR の實施した全日本の競技會の成績に依つて考慮した。(四年度は全日本選手權及神宮大會)
2. 兩競技に出席せる人に就き各々の競技得點の平均を算出し、その順位をきめ、此を基準として一方の會にのみ出席せる人の順位を決定する。

III ウォーター・ボーローの順位は決定する程材料がないので今年は預る事にした。

男 子 五 ○ 米 自 由 型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名
1	分 秒 27.2	高 石 勝 男	早 大	津 島 中 25	6.16	津島中プール開き
2	27.2	益 田 佐 武 郎	法 政 大 學	八 濱 25	7.24	全日本 京都豫選

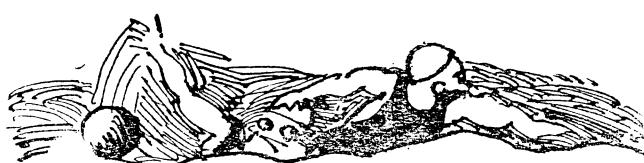
3	27.4	宮 本 武 男	岡 山 一 中	玉 川	50	9.28	神宮本競技
4	27.8	早 川 貞 正	横 濱 商 工	玉 川	50	9.28	神宮本競技
5	28.0	高 橋 成 夫	荏 原 中 學	玉 川	50	9.28	神宮本競技
6	{ 28.2	杉 野 常 雄	明 治 大 學	玉 川	50	9.14	インター、カレツヂ
7	{ 28.2	林 忠 雄	慶 應 大 學	玉 川	50	9.28	神宮本競技
8	{ 28.2	杉 原 茂	茨 木 水 泳 團	甲 子 園	25	6.30	關學對神商船
	{ 28.6	柳 井 巖	大 連 大	連 大	50	9. 1	全滿選手權
	{ 28.6	松 浦 武 雄	立 教 大 學	玉 川	50	9.15	インター、カレツヂ
9	{ 28.6	坂 本 新	北 大 豊 科	玉 川	50	9.14	インター、カレツヂ
10	{ 28.6	兒 玉 博	明 治 大 學	玉 川	50	9.14	インター、カレツヂ
	{ 28.6	横 田 弘 一	京 都 武 德 會	玉 川	50	9.28	神宮本競技
	{ 28.6	鈴 木 秀 男	法 政 大 學	七 本 松	25	7.28	全日本名古屋豫選

平 均 28.13

比較 昨年度第一位 26.8 高石勝男 同第十位 29.6 外川 正 同平均 28.48

男 子 一 ○ ○ 米 自 由 型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名	
1	分 秒 1: 0.2	高 石 勝 男	早 稲 田 大 學	玉 川	50	9.14	インター、カレツヂ
2	1: 1.4	佐 田 德 平	明 治 大 學	王 川	50	6. 2	明大對同志社
3	1: 2.6	宮 本 武 夫	岡 山 一 中	玉 川	50	9.29	神宮本競技
4	1: 2.8	片 山 兼 吉	濱 松 一 中	築 港	50	9. 1	東西中等選拔



夕闇にせまり選手の顔も球も幽になる頃
吾が小林選手俄然若返りて當るを幸ひゴ
ールシユートを試るの圖

5	{ 1: 3.4	野 田 一 雄	慶 應 大 學	玉 川	50	9.14	インター、カレツヂ
6	{ 1: 3.4	米 山 弘	早 稲 田 大 學	京 大	25	7.27	全國高專
7	{ 1: 3.4	鈴 木 秀 男	法 政 大 學	京 大	25	7.27	全國高專
8	1: 3.6	早 川 貞 正	横 濱 商 工	神 奈 川 二 中	25	8.18	名古屋横濱市對抗
6	1- 4.2	赤 松 正 一	茨 木 中 學	茨 木 中 學	50	9. 6	茨 中對和歌山中
10	{ 1: 4.4	兒 玉 博	明 治 大 學	玉 川	50	9.14	イスター、カレツヂ
	{ 1: 4.4	松 浦 武 雄	立 教 大 學	石 神 井	25	6. 2	一 高 對 立 大 豊

平 均 1: 3.07

比較 昨年度第一位 59.5 高石勝男 同第十位 1:5.4 児玉 博 同平均 1:3.90

男 子 二 ○ ○ 米 自 由 型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名	
1	分 秒 2:17.0	高 石 勝 男	早 稲 田 大 學	玉 川	50	9.15	インター、カレヂ
2	2:19.2	佐 田 德 平	明 治 大 學	大 連	50	8.13	全滿對明大
3	{ 2:23.0	横 山 隆 志	高 知 商 業	築 港	50	9. 7	東西中等選拔
4	{ 2:23.0	米 山 弘	早 稲 田 大 學	京 大	25	7.27	全日高專
5	2:24.8	野 田 一 雄	慶 應 大 學	玉 川	50	9.14	インター、カレヂ
6	2:25.2	袴 田 惟 比 古	濱 松 一 中	辨 天 島	50	8.16	濫名灣全國

7	2:25.2	田中一男	東部中等	築港	50	9.7	東西中等選拔
8	2:25.2	浦木義夫	明治大學	玉川	50	9.28	神宮本競技
9	2:25.2	鈴木秀男	法政大學	京大	25	7.26	全國高專
10	2:25.7	藤原豊	佐賀高校	修獻館中	25	7.23	全國高校西豫
比較	昨年度第一位	2:20.8	高石勝男	昨年度第十位	2:30.2	栗田良作	
	昨年度平均	2:27.80		今年度平均	2:23.35		

男子四〇〇米自由型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名	
1	4:58.6	佐田徳平	明治大學	八瀬	25	7.28	全日本、京都豫
2	5: 4.4	横山隆志	高知商業	高知高校	25	9.23	高知中學
3	5: 9.0	井澤和夫	静岡高校	東京高校	25	7.26	全高國高校東豫
4	5: 9.6	青山茂	早稻田大學	京大	25	7.27	全國高專
5	5:10.0	牧野正藏	見付中學	築港	50	9. 1	東西中等選拔
6	5:11.8	武村清	明治大學	玉川	50	9.15	インター、カレヂ
7	5:12.6	田中一男	銚子商業	築港	50	9. 7	東西中等選拔
8	5:13.0	武村寅雄	東京市二中	玉川	50	8.25	東部中等
9	5:13.0	奥野健造	廣島師範	京大	25	7.27	全口高專
10	5:13.8	宮崎正二	中泉農學	辨天島	50	8.10	静岡縣競泳
比較	昨年度第一位	5:10.8	高石勝男	昨年度第十位	5:28.6	山本操	
	昨年度平均	5:21.30		今年度平均	5: 9.58		

男子八〇〇米自由型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名	
1	10:42.0	牧野正藏	見付中學	築港	50	9. 1	東西中等選拔
2	10:56.4	宮崎正二	中泉農	辨天島	50	8.10	静岡縣競泳
3	10:57.4	小出靖彥	富田中學	築港	50	9. 1	東西中等選拔
4	10:57.6	武村寅雄	東京市二中	築港	50	9. 1	東西中等選拔
5	11: 1.4	武村清	明治大學	玉川	50	9.15	インター、カレヂ
6	11: 6.4	横山隆志	高知商業	築港	50	8.25	西部中等
7	11: 7.0	田中一男	銚子商業	玉川	50	8.24	東部中等
8	11: 9.2	青山茂	早稻田大學	玉川	50	9.14	インター、カレヂ
9	11:17.0	安田來吉	明治大學	玉川	50	9.15	インター、カレヂ
10	11:22.0	山本操	濱松一中	玉川	50	8.24	東部中等
比較	昨年度第一位	11:14.4	宮崎正二	昨年度第十位	11:43.4	水野秀藏	
	昨年度平均	11: 3.66		今年度平均	11:30.68		

男子一五〇〇米自由型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名	
1	20:44.2	牧野正藏	見付中學	辨天島	50	8.15	濱名灣全國
2	20:54.0	武村清	明治大學	玉川	50	8. 4	全日本選手權
3	20:56.8	武村寅雄	東京市二中	辨天島	50	8.15	濱名灣全國
4	20:57.0	横山隆志	高知商業	玉川	50	9.28	神宮本競技
5	21:16.2	田中一男	銚子商業	玉川	50	8. 4	全日本選手權

6	21:38.0	安藤秀信	關西學院	築港	50	9.15	關西インター カレヂ
7	21:51.4	高石勝男	早稻田大學	築港	50	7.28	全日本大阪豫
8	21:57.0	西修亮三	錦林	京二商	50	9.22	近畿競泳
9	22:15.4	西條與修	京都武德會	玉川	50	8.4	全日本選手權
10	22:16.4	山本操	濱松一中	辨天島	50	8.15	濱名灣全國
比較	昨年度第一位	21:20.8	高石勝男	昨年度第十位	22:30.4	竹林隆二	
	昨年度平均	21:55.38		今年度平均	21:28.64		

男子一〇〇米背泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	分 秒 1:13.6	入江稔夫	早稻田大學	玉川	50	9.15	インター カレヂ
2	1:15.5	大槻繁	佐賀高校	修猷館中	25	7.24	全國高校西豫
3	1:16.4	松村元義	臺南	臺南一中	25	8.7	臺南支部競泳
4	{1:16.6	片山兼吉	濱松一中	築港	50	9.1	東西中等選拔
5	{1:16.6	三村良雄	廣島高工	京大	25	7.27	全國高專
6	1:17.4	木村象雷	早稻田大學	玉川	50	9.15	インター カレヂ
7	{1:17.8	河津憲太郎	修道中學	修道中	25	9.15	關西中等
8	{1:17.8	清政武夫	三次中學	修道中	25	9.29	廣島近縣中等
9	1:18.0	大本直正	東京帝大	玉川	50	9.15	インター カレヂ
10	1:18.2	鈴木政雄	中泉農	玉川	50	8.24	東部中等
比較	昨年度第一位	1:13.2	入江稔夫	昨年度第十位	1:20.2	猿橋清	
	昨年度平均	1:18.46		今年度平均	1:16.79		

男子二〇〇米背泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	分 秒 2:51.0	武村清	明治大學	玉川	50	9.28	神宮本競技
2	{2:53.2	大島正夫	横濱	玉川	50	9.29	神宮本競技
3	{2:53.2	根來幸成	慶應大學	玉川	50	9.28	神宮本競技
4	{2:55.4	松村元義	臺南	臺中市營	50	5.26	臺北交驛臺中
5	{2:55.4	伊澤嘉之助	隅田クラブ	玉川	50	9.29	神宮本競技
6	2:56.0	上野克己	早稻田大學	保土ヶ谷	25	9.22	神宮關東豫
7	2:58.6	中山藤一	名古屋游協	玉川	50	9.28	神宮本競技
8	2:59.6	市橋満之助	慶應大學	玉川	50	8.3	全日本選手權
9	3: 0.0	小西小一	天王寺師	玉川	50	9.28	神宮本競技
10	3: 3.0	増田勘治	甲東クラブ	築港	50	7.28	全日本大阪豫
比較なし	今年度平均	2:56.54					

男子一〇〇米平泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	分 秒 1:14.8	鶴田義行	明治大學	八瀬	25	7.27	全日本京都豫
2	1:22.0	勝田忠彌	早稻田大學	保土ヶ谷	25	9.22	神宮關東豫
3	1:22.4	霜三雄	臺北帝大	臺南市一中	25	6.2	臺北交驛臺南
4	1:2 .4	松本隆重	早稻田大學	玉川	50	9.29	神宮本競技
5	1:24.2	馬渡勇喜	明治大學	玉川	50	9.29	神宮本競技

6	1:25.4	藤本 賴康	臺南二中	臺中市營	50	8.25	神宮臺灣豫
7	1:25.6	岩本 義雄	和歌山商業	玉川	50	9.29	神宮本競技
8	1:26.8	長田 直喜	千葉縣青年	玉川	50	9.28	神宮本競技
9	1:27.0	尾藤 正太郎	京都府青年	玉川	50	9.29	神宮本競技
10	1:27.2	佐野 三之助	安房中學	玉川	50	9.29	神宮本競技

注意 締切後に下の如き結果あり

1:26.0	尾藤 正太郎	京都府青年	松任	50	8.13	石川全國
比較なし		今年度平均	1:23.88			

男子二〇〇米平泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	2:45.0	鶴田 義行	明治大學	八瀬	25	7.27	全日本京都豫
2	2:57.0	岡島 武雄	同志社大學	京大	25	7.17	全國高專
3	2:58.8	勝田 忠彌	早稻田大學	早大	25	6.23	早大對關學
4	2:59.0	塚原 茂樹	鹿島中學	佐賀高	25	7.27	九州中等
5	2:59.2	中村 秀吉	立教大學	石神井	25	6. 2	一高對立大豫
6	3: 0.6	馬渡 勇喜	明治大學	隅田	25	5. 5	室內大會
7	3: 1.0	松本 隆重	早稻田大學	玉川	50	9.14	インター、カレヂ
8	3: 3.0	藏尾 敏	山口師範	山口高女	25	9.15	山口縣競泳
9	3: 3.7	調子 光二	廣島一中	修道中	25	9.15	關西中等
10	{ 3: 3.8	小山 賢之助	神戶商大	甲子園	25	7. 7	神商對大商
10	{ 3: 3.8	岩本 義勇	和歌山商業	和歌山中	25	8.18	和歌山縣中等
比較	明年度第一位	2:48.8 鶴田 義行		昨年度第十位	3: 7.2 高川玄二		
	昨年度平均	3: 2.26		今年度平均	2:59.54		

男子四〇〇米平泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	6:27.4	岡島 武男	京都武德會	八川	25	7.28	全日本京都豫
2	6:32.6	中村 秀吉	立教大學	玉川	50	8. 3	全日本選手權
3	6:37.4	栗井 義男	觀音寺商業	築港	50	7.28	全日本大阪豫
4	6:41.0	渡邊勘次郎	立教大學	玉川	50	8. 3	全日本選手權
5	6:44.0	關禮次郎	米子中學	松江體協	50	7.25	山陰選手權
6	6:47.7	霜三雄	臺北帝大	臺中市營	50	5.26	臺北交驪臺中
7	7:10.9	木下洲一	嘉義中學	臺南	25	6. 2	臺北交驪臺南
8	7:15.4	尾關光治	綠泳會	小樽	25	7.21	全日本北海豫
9	7:18.0	柳下英治	橫濱水泳	玉川	50	7.28	全日本關東豫
10	7:21.3	岩谷大一	大田中	松江體協	50	7.25	山陰選手權
注意	締切後に次の結果あり						
6:54.0	前岡 基	小牧中	七本松	25	7.28	全日本各豫	
比較なし		今年度平均	6:53.57				

男子二〇〇米リレー

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	1:51.8	外川、森、米山、高石	早稻田大學	早大	25	6.23	早大對關學

2)	{ 1:52.6	高橋、袴田、早川、片山	東部中等	築港	50	9. 1	東西中等選抜	
3)	{ 1:52.6	米谷、杉野、兒玉、佐田	明治大學	玉川	50	9.28	神宮本競技	
4)	{ 1:52.8	兒玉、米谷、松村、佐田	明治大學	玉川	50	8. 3	全日本選手權	
5)	{ 1:52.8	宮本、熊野、土居、横山	西部中等	築港	50	9. 1	東西中等選抜	
6)	{ 1:53.2	米谷、杉野、村松、佐田	明治大學	玉川	50	9.15	インターラッヂ	
7)	{ 1:53.2	小松崎、竹林、森、高石	早稻田大學	玉川	50	9.15	インターラッヂ	
8)	{ 1:53.2	藤野、林、河石、野田	慶應大學	玉川	50	9.15	インターラッヂ	
6)	{ 1:53.2	丹下、柳瀬、鈴木、益田	法友クラブ	保土ヶ谷	25	9.22	神宮關東豫選	
	7) 0	伊藤、溝口、吉瀬、杉原	關西學院	築港	50	9.15	關西インターラッヂ	
比較	昨年度第一位	1:49.6	日本チーム			昨年度第十位	1:56.8	慶應大學
	昨年度平均	1:55.06				今年度平均	1:52.94	

男子八〇〇メートル

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名	
1	9:41.8	青山、竹林、米山、高石	早稻田大學	玉川	50	9.15	
2	9:43.8	浦木、兒玉、武村清、佐田	明治大學	八瀬	25	7.28	
3	9:44.4	浦木、安田、武村、佐田	明治大學	玉川	50	9.15	
4	9:44.6	田中、袴田、片山、牧野	東部中等	築港	50	9. 1	
5	9:48.8	青山、五十嵐、竹森、米山	早稻田高等學院	京大	25	7.27	
6	9:51.2	小出、加治木、松下、横山	西部中等	築港	50	9. 1	
7	9:52.2	青山、富永、米山、高石	早稻田大學	玉川	50	6. 9	
8	9:58.8	袴田、片山、山本、宮崎	濱松一中	辨天島	50	8.10	
9	10: 4.0	志村、落合、今枝、中山	名古屋市チーム	神奈川二中	25	8.18	
10	10: 5.0	山本、谷口、野田、河石	慶應大學	玉川	50	6. 9	
比較	昨年度第一位	9:39.0	日本		昨年度第十位	10:16.0	慶大
	昨年度平均	9:58.10			今年度平均	9:51.46	

女子五〇〇メートル自由型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名
1	35.0	松澤初穂	大阪市岡高女	築港	50	9.23
2	35.6	安藤操	京都武德會	築港	50	9.23
3	36.0	野田朝子	濱寺水練	築港	50	7.28
4	36.2	下村久子	大連	大連	50	9. 1
5	36.6	宮城清子	京都武德會	玉川	50	9.29
6	36.9	古川國子	山口高女	山口高女	25	9.15
7	37.0	片山榮子	東京女子水俱	玉川	50	6.30
8)	{ 37.2	荒田雪江	京都二條高女	京二商	50	9.23
9)	{ 37.2	沖原千代子	山口柳井高女	山口高女	25	9.15
10)	{ 37.4	南部千賀子	東京女子水俱	玉川	50	6.30
	{ 37.4	神谷春子	愛知一高女	玉川	50	9.29
比較なし			今年度平均	36.59		

女子一〇〇メートル自由型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名
1	1:20.4	中村由喜惠	京都府一女	八瀬	25	9. 7

京滋女子中等

2)	1:23.4	宮崎百合恵	文華高女	玉	川 50	8. 3	全日本選手権
3)	1:23.4	市口房子	日本女子商業	玉	川 50	9.28	神宮本競技
4	1:24.2	下村久子	満洲	玉	川 50	9.28	神宮本競技
5	1:25.2	片山榮子	東京女子水俱	玉	川 50	6.30	ハソイ行豫選
6	1:26.4	南部千賀子	東京女子水俱	玉	川 50	6.30	ハソイ行豫選
7	1:26.6	宮城清子	京府二女	八	瀬 25	9. 8	京滋女子中等
8	1:27.2	水谷起美子	京都堀河高女	八	瀬 25	9. 7	京滋女子中等
9	1:27.4	鈴木里子	京都武德會	玉	川 50	9.28	神宮本競技
10	1:28.0	隱岐美根子	京都二條高女	八	瀬 25	9. 7	京滋女子中等

今年度平均 1:25.22

女子二〇〇米自由型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名
1	分 秒 3: 6.0	鈴木里子	京府二女	八	瀬 25	9. 7
2	3: 8.0	中村山喜惠	京府一女	八	瀬 25	9. 7
3	3: 8.6	市口房子	日本女子商業	玉	川 50	8. 4
4)	{3:11.4	宮崎百合恵	文華高女	玉	川 50	8. 4
5)	{3:11.4	水谷起美子	京都堀河高女	八	瀬 25	9. 7
6	3:12.0	辻佐和子	京都二條高女	八	瀬 25	9. 8
7	3:17.7	大木恒子	山口高女	山口高女	25	9.15
8	3:19.2	小澤敏子	ヤシマ俱樂部	玉	川 50	8. 4
9	3:20.0	加藤好子	愛知淑徳	七本松	25	8.11
10	3:21.4	守岡初子	和歌山妙寺小築	港 50	7.28	全日本大阪豫

今年度平均 3:13.57

女子四〇〇米自由型

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名
1	分 秒 6:27.8	市口房子	日本女子商業	玉	川 50	9.29
2	6:48.4	鈴木里子	京府二女	京二商	50	9.23
3	7: 0.6	水谷起美子	京都堀河高女	八	瀬 25	9. 7
4	7:12.8	加藤好子	愛知淑徳高女	七本松	25	7.28
5	7:17.4	青木清子	信愛高女	築港	50	9.23
6	7:18.0	江島歌子	東京女子水俱	玉	川 50	6.30
7	7:21.6	片山榮子	東京女子水俱	隅田	25	5. 5
8)	{7:38.8	塚本美津子	臺北二女	臺中市營	50	8.25
9)	{7:38.8	山本房子	京府一女	八	瀬 25	9. 7
10	8:29.6	栗村徳子	東京女子水俱	隅田	25	5. 5

今年度平均 7:19. 8

女子五〇〇米背泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名
1	分 秒 46.2	田中光枝	和歌山妙寺小築	港 50	9.23	健母會女子中等
2	46.4	久原寛子	同志社高女	瀬 25	9. 8	京滋女子中等
3	50.6	宇和野宗子	同志社高女	八	瀬 25	9. 7

4	51.0	林 光 子	京 都 高 女	八 澪 25	9. 7	京滋女子中等
5	51.6	辻 佐和子	京 二 條 高 女	八 澪 25	9. 7	京滋女子中等
6	51.8	金 子 末	京 府 二 女	八 澪 25	9. 7	京滋女子中等
7	55.2	門 脇 マ サ	京 府 二 女	八 澪 25	9. 7	京滋女子中等

女 子 一 ○ ○ 米 背 泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名
1	分 秒 1:37.6	守 岡 初 子	和 歌 山 妙 寺 小 學	玉 川 50	9.29	神 宮 本 競 技
2	1:37.6	生 田 美 代 子	臺 北	玉 川 50	9.29	神 宮 本 競 技
3	1:39.6	久 原 寛 子	同 志 社 高 女	築 港 50	9.23	健 母 會 女 子 中 等
4	1:41.0	加 藤 好 子	愛 知 淑 德	七 本 松 25	8.21	鶴 田 佐 田 觀 運 競 泳
5	1:41.2	南 ミ ャ 子	東 京 女 子 水 俱	玉 川 50	9.29	神 宮 本 競 技
6	1:41.4	矢 野 八 重 子	山 口 柳 井 高 女	山 口 高 女 プ ル 25	9.15	山 口 縿 水 上
7	1:42.6	飯 村 壽 江 子	仙 臺	玉 川 50	8. 4	全 日 本 選 手 權
8	1:45.0	高 野 滿 江	ヤ シ マ 俱	玉 川 50	7.28	全 日 本 關 東 豫 選
9	1:49.4	鶴 澤 千 鶴 子	京 都 二 條 高 女	京 二 商 プ ル 50	9.22	近 畿 水 上
10	1:52.4	中 川 チ エ 子	東 京 女 子 水 俱	玉 川 50	7.28	全 日 本 關 東 豫 選

今年度平均 1:42.78

女 子 二 ○ ○ 米 背 泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名
1	分 秒 3:30.8	守 岡 初 子	妙 寺 小 學	築 港 50	9.23	健 母 會 女 子
2	3:34.6	久 原 寛 子	京 都 武 德	玉 川 50	8. 3	全 日 本
3	3:43.8	菊 池 貴 美 子	川 崎 水 泳	玉 川 50	6.30	全 米 豫 選
4	3:44.4	飯 村 壽 江 子	仙 臺	玉 川 50	6.30	全 米 豫 選
5	3:47.8	加 藤 好 子	愛 知 淑 德	玉 川 50	6.30	全 米 豫 選
6	3:55.2	生 田 美 代 子	臺 北 一 女	臺 中 市 營 50	8.25	神 宮 臺 豫
7	4:17.4	高 野 滿 江	東 女 水 俱	隅 田 25	5. 5	室 內 大 會

今年度平均 3:56.27

女 子 五 ○ 米 平 泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名
1	分 秒 47.4	田 畑 百 子	京 都 女 學	八 澪 25	9. 8	京 滋 女 子 中 等
2	47.4	高 木 み み	京 二 條 高 女	八 澪 25	9. 7	京 滋 女 子 中 等
3	49.4	沼 田 綾 子	京 府 一 女	八 澪 25	9. 7	京 滋 女 子 中 等
4	50.6	吉 村 富 士	京 二 條 女	八 澪 25	9. 7	京 滋 女 子 中 等
5	51.2	寺 田 か つ	京 府 二 女	八 澪 25	9. 7	京 滋 女 子 中 等
6	58.0	横 山 ま さ 子	同 志 社 女	八 澪 25	9. 7	京 滋 女 子 中 等

今年度平均 50.67

女 子 一 ○ ○ 米 平 泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名
1	分 秒 1:30.2	前 畑 秀 子	和 歌 山 橋 本 小 學	ワ イ キ キ 100	8. 7	全 米 女 子 水 泳

2	1:39.6	田畠百子	京都高女	八瀬	25	9.8	京滋女子中等
3	1:41.8	高木エミ	京鄉二條高女	八瀬	25	9.8	京滋女子中等
4	1:42.7	吉富エイ子	山口高女	山口高女プール	25	9.15	山口縣水上
5	1:45.8	池田龜代	同志社高女	築港	50	9.23	健母會女子中等
6	1:50.8	沼田綾子	京府一女	八瀬	25	9.7	京滋女子中等
7	1:51.4	吉村富士	京二條高女	八瀬	25	9.7	京滋女子中等
8	1:51.8	寺田カツ	京府二女	八瀬	25	9.7	京滋女子中等
9	1:52.3	杉山富子	山口縣室積師範	山口高女	25	9.15	山口縣水上
10	1:52.4	小原美枝	嘉義高女	臺中市營プール	50	8.25	神宮臺灣豫選
今年度平均 1:45.88							

女子二〇〇米平泳

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	分 秒 3:19.8	前畠秀子	和歌山縣橋本小學	玉川	50	9.29	神宮本競技
2	3:28.2	飯村昌子	文華高女	玉川	50	6.30	ハワイ行豫選
3	3:30.6	田畠百子	京都高女	八瀬	25	9.8	京滋女子中等
4	3:44.2	清水コウ	愛知淑德高女	七本松	25	7.28	全日本名古屋豫選
5	3:44.8	高木エミ	京都二條高女	八瀬	25	9.8	京都女子中等
6	4:2.4	小原美枝	臺灣嘉義高女	臺中市營プール	50	8.25	神宮臺灣豫選
7	4:13.9	中村テル子	臺南一女	臺南一中プール	25	6.2	臺北交驩臺南
8	4:20.0	堀セイ子		大連	50	9.1	全滿選手權
9	4:35.4	瀬川八重子	東京女子水俱	保土ヶ谷プール	25	9.22	神宮關東豫選
10	4:47.0	鈴木信子	女子英學塾	玉川	50	8.4	全日本選手權
今年度平均 3:58.63							

女子二〇〇米リレー

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	分 秒 2:31.2	宮城、鈴木、水谷、安藤	京都武徳會	玉川	50	9.29	神宮本競技
2	2:33.2	三村、越智、吉井、下村	滿洲チーム	玉川	50	9.29	神宮本競技
3	2:34.6	栗村、西尾、南部、片山	東京女子水俱	玉川	50	9.29	神宮本競技
4	2:35.6	田畠花、金子、鈴木、宮城	京府二女	八瀬	25	9.8	京滋女子中等
5	2:35.8	島田、杉山、越智、吉井	大連神明高女	築港	50	9.23	健母會女子中等
6	2:38.2	田畠花、松井、宮城、鈴木	京府二女	京二商	50	9.3	近畿水上
7	2:38.2	隱岐、辻、大西、荒田	京都二條高女	八瀬	25	9.8	京滋女子中等
8	2:39.8	古川、新谷、原田、野村	山口高女	山口高女プール	25	9.15	山口縣水上
9	2:40.4	塚本、松宮、濱谷、酒井	臺北支部	臺中市營プール	50	8.25	神宮臺灣豫選
10	2:44.4	杉山、武山、神谷、吉田	愛知一高女	七本松	25	9.1	神宮名古屋豫選
今年度平均 2:37.14							

女子四〇〇米リレー

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月日	會 名	
1	分 秒 5:50.0	宮城、安藤、水谷、中村	京都武徳	築港	50	9.23	健母會
2	5:52.6	隱岐、辻、大西、荒田	京二條女	八瀬	25	9.8	京滋女子中等

3	6: 0.0	田畠、金子、鈴木、宮城	京 府	二 女	八	瀬 25	9. 8	京 滋 女 中
4	6:19.0	宮城、水谷、田畠、安藤	京 武 德	八	瀬 25	7.28	全 日 本 京 豊	
5	8: 4.4	望月政、高田、關戸、望月房	靜 岡 巴 女	玉	川 50	8. 4	全 日 本	

注意 下の二つはメンバー不明、及締切後にて夫々加ふる事を得ず

6:43.4	愛 知 淑 德	七 本 松 25	7.28	全 日 本 名 豊
8:25.2	杉 本、高 瀬、本 田、島 口	小 松 高 女 松 任 50	7.28	全 日 本 石 川 豊
今年度平均 6:25.2				

男 子 ス プ リ ン グ ボ ー ド 飛 込

順位	姓 名	所 屬	全 日 本	神 宮	平 均
1	高 階 富 士 夫	浪 花 高 校	1 5 150,96		
2	清 水 治	慶 應 大 學	2 15 115,12	2 10 112,30	118,71
3	鈴 木 康 友	F. D. C.	3 15 111,54		
4	原 酉 三	慶 應 大 學	4 19 109,38	1 6 114,58	111,98
5	山 内 辰 雄	F. D. C.	5 22 107,64	3 16 106,06	106,85
6	水 谷 泰 夫	F. D. C.	6 31 102,64	4 18 102,54	102,59
7	永 松 武	F. D. C.		5 29 93,80	
8	岩 切 盛 行	東 京 市 二 中	7 34 101,40	6 30 95,16	98,28
9	佐 藤 初 男	T. D. C.		7 31 93,16	
10	太 田 英 雄	茨 木 中 學	8 39 92,98		

男 子 高 飛 込 混 合 競 技

順位	姓 名	所 屬	全 日 本	神 宮	平 均
1	水 谷 泰 夫	F. D. C.	1 5 79,08	2 9 60,76	69,92
2	山 内 辰 雄	F. D. C.	3 14 61,44	3 21½ 51,76	56,60
3	鈴 木 康 友	F. D. C.	4 18 57,90		
4	岩 切 盛 行	東 京 市 二 中	8 40 46,18	1 6 62,58	54,38
5	窪 田 要	T. D. C.		4 22 51,80	
6	石 田 英 勝	御 口 飛 行	2 14 63,50	9 42½ 43,48	53,49
7	高 橋 次 郎	稻 泳 會	6 30 51,06		
8	永 松 武	F. D. C.	7 32 51,54	5 24 49,10	50,34
9	末 次 保	T. D. C.		6 26 49,12	
10	原 秀 夫	慶 應 大 學		7 37 45,74	
11	井 上 一 郎	日 本 大 學	5 27 52,76	8 42 44,04	48,40

其 他 注 目 す べ き 結 果

種 别	順 位	時 間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名
男 50 米 背	1	分 秒 35.0	入 江 稔 夫	早 大	築 港 50	7.28	全 日 本 大 阪 豊
男 400 米 リ レ ー	{ 1	4:29.6	原 田、富 樹	臺 灣	臺 中 50	5.26	
	{ 2	5:17.5	神 保、權 林 山 口、霜 前 田、西 尾	臺 北 商	臺 北 50	5.19	臺 比 交 故

男300米メドレー	1	3:47.6	佐 田、伊 澤 馬 渡	明 大 A 関田 25	5. 5	室 内 大 會
	2	3:59.4	山 本、武 村 磯 野	明 大 B 関田 25	5. 5	室 内 大 會
	3	4: 2.8	政 井、水 中 川	川北青年 築港 50	7.28	全日本大阪豫
女800米自由	1	14:18.2	鈴 木 里 子	京都武徳 築港 50	9.23	健 母 會

注意 以上は數少くして採用出来ざれども注意すべきタイムなり。

原稿を募る

水泳萬般に關する

論說、研究、感想、詩歌、挿話、漫畫、漫文
寫眞其他

何でも奮つて御投稿願ひます

宛先は東京市神田區通神保町一三省堂内

日本水上競技聯盟編輯部

聯盟宛に御一報あれば原稿用紙を送ります

次號(十月號)は九月末發行の豫定

原稿締切九月十日

競技會記録を

各地に於て行はるる競技會記録は聯盟に報告して頂くことになつて居ます。御免側でも是非御實行を願ひます。未だホームが出來て居ませんから便宜使用されたプログラムに記入して御送り下さい。特に今年の分は本誌へ輯錄したいと思ひますから吳々も御願ひします。

東京市外代々木山谷三〇〇

日本水上競技聯盟本部

編輯後記

長い間の懸案、雑誌の發行が茲にまがりなりに實現した、而も尤も忙しい時に。健かな發育を心から祈らざるを得ない、我國の水泳其のものと共に。

× ×

泳ぐこと、ふくこと、は得意だが書くことにかけては餘り得意でない連中が、ソウでなくともボリとする此暑さの最中にやることだ、不充分だらうと思つたが中々好いものが揃つた。

× ×

忠さんの所謂本家、總家、元祖が今回ズラリと顔を揃へた壯觀である。そして虹の様な氣焰だ、此意氣では1932ロスアンゼルス突破も何のこともあるまい。

× ×

常連以外の原稿を集める暇がなかつたから、今回は御辛棒願ひます。次號からは全國の同志の原稿を集めもつと立派なものにします。何でも結構盛に御投稿願ひます。

いつも乍ら飯田さんと松澤鶴さんとには大骨を折らせた、編輯子から厚く御禮申します。

編輯をやつて居るのは飯田、松澤、吉本、杉田、山内、白山の連中です。編輯についての御注文、御注意等多々あることゝ思ひます。遠慮なく御申越願ひます此の雑誌は所謂われらの雑誌であります。

× ×

表紙は杉田忠治君の意匠であります。その儘浴衣になるさうです。誰か早速染めて着る人はありませんか全く尖端的です。(神田の印刷工場にて G.S.)

昭和五年八月九日印刷納本

昭和五年八月十二日發 行

定價金三十錢

編 輯 人	白 山 源 三 郎
	日本水上競技聯盟代表者
發 行 人	白 山 源 三 郎
	東京市神田區通神保町一
印 刷 所	株式會社 三 省 堂
發 行 所	日本水上競技聯盟 東京市外代々木山谷三〇〇 電話四谷1770 振替

水光る夏！若人の人ノ夏！讀め！やめ！

六判・三三六貢▲執筆者▼南部忠平、織田幹雄、中澤米太郎、沖田定一圓五十錢△芳夫、住吉耕作、齊辰雄、森田俊彦。
六判・三一二頁▲執筆者▼森田俊彦、谷三三五、相澤巖夫、村上國定一圓五十錢△平戸徳重、桑田行芳、繩田尙門、三木義雄、津田晴一郎、谷三三五。△納戸徳重、桑田行芳、繩田尙門、三木義雄、津田晴一郎、谷三三五。

日本水上競技規則
競走と練習
日本水上競技十五年

オリンピックより歸りて (第九回オリンピック水泳報告)

漕艇

競泳

水泳

通叢書

十五錢
四
錢

新編
國朝詩選

富一園
造十○
著頁錢錢

七
十
錢

魏洋著

じめてある。水泳家の必携！

本書は昨秋神宮外苑に舉行された記念すべき日獨競技の興味深い記録で、吾國陸上競技の過去の決算と將來への飛躍のためにできた是非一讀すべきもの。

第九回 国際水泳シップ杯上級監督大會に世界第二の榮誉を獲った我が選手監督役員の權威ある報告書に世界特選新聞記者其他の観戦記を配して、そぞろに日章旗をめぐつて奮闘した我選手諸君の勝因並に活躍振りを彷彿させる。

日本人の體力、生活、習慣等に適應した獨自の漕法、用艇、コーチ等に原則的プリンシブルを樹立したもの。直哉月也、べ、^ト舟子ニテ。

心得（二）競泳（クロール、バタフーク、アーレスト）に対する各部の分析的研究及び技術的指導法の説明。エリザベスの練習方法並にレッスンにおける主意（四者大衆のための水泳）についての主張。

ハワイに、濠井達也さんから大手選手としての才能を認められ、日本に渡り、毎年下大運動部記者として活動中の「水の王者」が、終りに心者並に一般水泳家の爲に生きた體験をそのままに説いておられる。濠井選手は、1970年にハワイで開催された世界選手権で優勝し、1972年のモントリオール五輪でも優勝した。その後、1976年のモントリオール五輪では、競泳競技の種目別複数種目の金メダルを獲得するなど、多くのメダルを獲得した。

German Bar Fledermaus

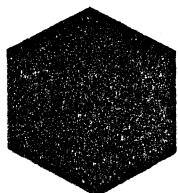


ドイツバー
フレーテルマウス

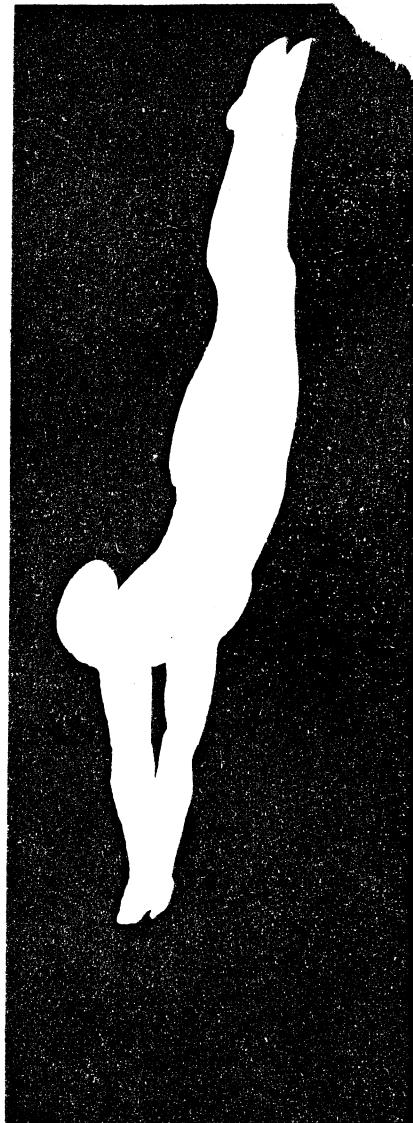
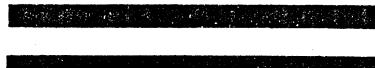
京橋南鍋町一〇〇

電話 銀座 4667

1930,
極東オリンピック大会並



各競技大会
御用命製作



トロフィー・メダル・レーベン・カツフ。

多數の藝術家を
原型製作者として有す。

佐藤省吾製作所

東京市本郷区根津八重垣町65.
TEL. T谷(83) 3262.



Dak.